

令和 2 年度

事業報告および収支決算

自 令和 2 年 4 月 1 日

至 令和 3 年 3 月 31 日

一般社団法人 練馬区産業振興公社

一般社団法人練馬区産業振興公社の令和2年度事業報告および収支決算は、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」第123条第2項および「一般社団法人練馬区産業振興公社定款」第39条の規定に基づき、作成します。

目 次

| | | |
|-----|--|---|
| I | 法人概要および組織 | 1 |
| 1 | 設立目的 | |
| 2 | 実施事業 | |
| 3 | 沿革 | |
| 4 | 基金 | |
| 5 | 組織体制 | |
| II | 令和2年度の事業の実施状況 | |
| 1 | 練馬区内の中小企業の経営支援および産業振興に関する事業 (練馬ビジネスサポートセンターの運営) | 3 |
| (1) | 各種相談 | |
| (2) | セミナー、商談会等の開催 | |
| (3) | 各種補助金の交付 | |
| (4) | 情報提供事業 | |
| (5) | 事業者支援アドバイザー派遣事業(アクションプラン関連事業) | |
| (6) | ウィズコロナサポート事業 | |
| (7) | 利用者アンケートの実施 | |
| 2 | 練馬区立区民・産業プラザの維持運営 | 9 |
| (1) | 利用状況 | |
| (2) | ケータリング等提携サービスの実施 | |
| (3) | ケータリングイベント | |
| (4) | 自動販売機の設置 | |
| (5) | 廃棄物の有料処理 | |
| (6) | 利用者アンケートの実施 | |

| | | |
|---|---|----|
| 3 | 中小企業に働く勤労者および事業主のための福祉共済事業 | 14 |
| | (ねりまファミリーパック) | |
| | (1) 生活充実事業 | |
| | (2) 健康増進事業 | |
| | (3) 自己啓発事業 | |
| | (4) 余暇活動事業 | |
| | (5) その他 | |
| 4 | 地域経済活性化のための観光振興事業 | 18 |
| | (ねりま観光センターの運営) | |
| | (1) 観光商品の開発・支援に関する事業 | |
| | (2) 観光情報の受発信に関する事業 | |
| | (3) 観光事業への協賛・後援に関する事業 | |
| | (4) 観光イベント事業 | |
| | (5) 観光案内所運営事業 | |
| 5 | 法人の目的を達成するため実施する事業 | 21 |
| | (練馬区から受託する事業) | |
| | (1) 高齢者いきいき健康事業 | |
| 6 | 社員総会および理事会の開催、監査の実施ならびに 共済事業運営委員会の開催 | 23 |
| Ⅲ | 令和2年度収支決算 | 26 |
| 1 | 貸借対照表 | 27 |
| 2 | 財産目録 | 28 |
| 3 | 財産目録の内訳書 | 29 |
| 4 | 正味財産増減計算書 | 35 |
| 5 | 一般会計収支計算書 | 39 |

I 法人概要および組織

1 設立目的

練馬区の商業、工業、農業および観光の分野における産業振興に関する事業ならびに勤労者の福祉共済に関する事業を総合的に実施することにより、中小企業の経営の安定と発展に貢献し、もって区内産業の振興および地域経済の活性化に寄与することを目的とする。

2 実施事業

設立目的を達成するため、以下の事業を行う。

- (1) 練馬区内の中小企業の経営支援および産業振興に関する事業
- (2) 地域経済活性化のための観光振興に関する事業
- (3) 中小企業に働く勤労者および事業主のための福祉共済事業
- (4) その他目的を達成するために必要な事業

3 沿革

昭和 54 年 2 月 24 日 「練馬区勤労者福祉共済会」として発足する。

平成 13 年 4 月 1 日 「練馬区勤労者福祉共済会」と「練馬区福祉公社」が統合し、「練馬区区民・勤労者福祉サービスセンター」とする。

平成 16 年 4 月 1 日 法人格を取得し、「有限責任中間法人ねりまファミリーパック」とする。

平成 21 年 4 月 1 日 法律の改正により、「一般社団法人ねりまファミリーパック」に名称変更する。

平成 25 年 4 月 1 日 法人改組により、「一般社団法人練馬区産業振興公社」とする。

平成 26 年 4 月 14 日 練馬区立区民・産業プラザの指定管理業務開始
練馬ビジネスサポートセンター開設

平成 29 年 4 月 1 日 ねりま観光センター開設

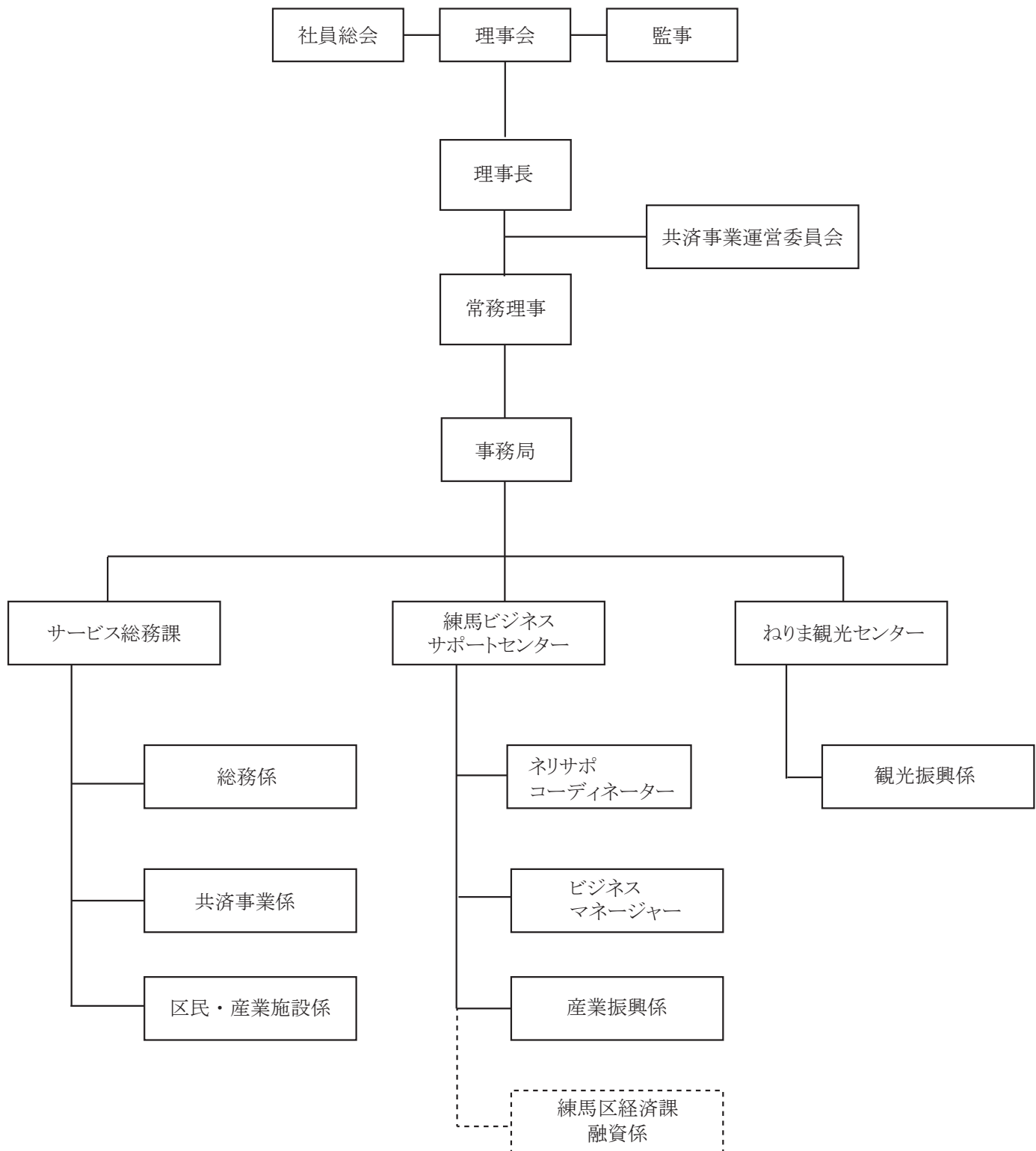
4 基金

9,050 万円（全額を練馬区が出資）

5 組織体制（令和 3 年 3 月 31 日現在）

別紙

一般社団法人練馬区産業振興公社 組織体制



- ・社員 5団体
- ・役員 11名(理事長1名、副理事長1名、常務理事1名、理事6名、監事2名)
- ・職員数 30名(常勤17名、非常勤等10名、ビジネスマネージャー3名)

II 令和2年度の事業の実施状況

1 練馬区内の中小企業の経営支援および産業振興に関する事業（定款第4条第1号） （練馬ビジネスサポートセンターの運営）

練馬ビジネスサポートセンターは、区内の産業振興と経済の活性化を図るため、中小企業の経営支援と起業・創業の支援に関する事業に取り組んでいます。

令和2年度におけるこれらの事業については、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、一部計画どおりに実施することができませんでしたが、オンライン動画配信を活用するなどして一定の成果をあげることができました。この成果を活かし、今年度もさらに発展させていきたいと考えています。

○新型コロナウイルス感染症関連

(1) 主な影響

緊急事態宣言期間中は、専門相談窓口の一部を休止するとともに対面相談を中止しました。また、セミナーの開催中止等の影響を受けました。

(2) 主な対策事業

対面相談を避けるためオンライン相談の導入、セミナーの動画配信を実施してきました。また、相談事業においては、国や都の新型コロナウイルス対応の助成制度への対応策など様々な経営相談に応えるため、相談スタッフの増員のほか、休日相談を実施しました。このほか、区の補正予算を受けて、9月23日よりウィズコロナサポート事業を実施しました。

(1) 各種相談

各種相談においては、第1回緊急事態宣言期間中に法律相談および税務相談を休止しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大により事業活動に影響を受けた事業者への支援として、オンライン相談の導入や労務相談、経営相談の拡充、休日の相談対応、雇用調整助成金に関する申請サポートを行ってきました。また、新たにワンストップ相談による特定創業支援等事業の実施方法を整理し実施してきました。

| 事業名 | | 計画数 | 実施数 | 相談件数等 | 備考 |
|--------|---------|-----|-----|-------|--|
| 総合相談 | | 随時 | 随時 | 606件 | ビジネスマネージャー・コーディネーター対応 |
| 経営支援会議 | | 12回 | 7回 | 7回 | 相談員相互による調整 |
| 専門相談 | 起業・創業 | 随時 | 随時 | 190件 | 月曜～金曜 |
| | 法律 | 47回 | 40回 | 66件 | 月曜午前 ※4/13～6/1まで休止 |
| | 労務 | 47回 | 68回 | 120件 | 火曜午後 ※5/1～9/30まで毎週 金曜日の9時～17時 を増設 |
| | 販路拡大・集客 | 50回 | 50回 | 131件 | 水曜 |

| | | | | | |
|----------------------|-----------------------------|------|----------|--------------|---|
| | 経営全般 | 49回 | 207回 | 302件 | 木曜午後 ※5/1～9/30は月曜日～金曜日の9時～17時、10/1～3/31は月曜日～金曜日(木曜日午前を除く)の10時～16時を増設 |
| | 税務 | 50回 | 41回 | 126件 | 金曜午後 ※4/10～6/5まで休止 |
| ワンストップ相談【新規】 | | 随時 | 随時 | 183件 | ビジネスマネージャー・コーディネーター対応 |
| 出張相談 | 総合、起業・創業、労務、販路拡大・集客、経営全般、税務 | 42回 | 32回 | 32件 | 総合10件、労務6件、販路拡大・集客2件、経営全般5件、税務9件 |
| | 経営指導(企業診断) | 70回 | 39回 | 39件 | 融資企業診断37件、融資フォロー診断2件 |
| 合同経営相談会 | 総合、起業・創業、労務、経営全般、税務 | 2回 | 1回 | 20件 | 5/9 中止 9/27 総合1件、起業・創業8件、労務2件、経営全般3件、税務6件 |
| 東京都中小企業振興公社等の相談機能の利用 | | 延39回 | 交付決定0事業者 | 交付決定0事業者 | |
| 合 計 | | 408回 | 485回 | 7回 1,815件 | |
| 令和元年度 | | 425回 | 376回 | 1,485回 | |

※合同経営相談会(9/27)は、公益社団法人練馬西法人会との共催事業として実施しました。

○新型コロナウイルス感染症拡大により実施した事業

| 事業名 | 計画数 | 実施数 | 相談件数等 | 備考 |
|------------------|------|------|-------|--------------|
| 臨時電話相談会 | 2回 | 2回 | 3件 | 4/19、4/26 |
| オンライン相談 | 随時 | 随時 | 203件 | |
| ねりまGW オンライン経営相談会 | 5回 | 5回 | 13件 | 5/2～5/6 |
| ねりま週末オンライン相談会 | 102回 | 102回 | 236件 | 5/9～3/28の土日祝 |
| 雇用調整助成金申請サポート | 随時 | 5回 | 5件 | |
| 合 計 | 109回 | 114回 | 460件 | |

※臨時電話相談会、オンライン相談、雇用調整助成金申請サポートの件数は上記相談件数にも含まれています。

(2) セミナー、商談会等の開催

起業セミナー(創業!ねりま塾)については、新たに39歳以下を対象とした「若者編」、「基礎編」

から「実践編」への導線を強化するため「応用編」を新設しました。また、受講者の声を踏まえ、受講者がより気軽に参加できるよう、「地域創業編」および「女性編」の実施時間を短縮しました。これにより「入門編」「基礎編（地域創業編、女性編、若者編）」「応用編」「実践編」と段階的なコース構成とし、受講者が創業準備段階に応じて、より効率的に創業メニューを選択できるようにしました。

新型コロナウイルス感染症拡大により起業セミナーおよび経営者セミナーともに一部開催を中止し代替として動画の配信を行いました。セミナー再開後は、密状態を避けるため規模を縮小して実施し、合わせて動画の配信も行いました。また、国や東京都の新型コロナウイルス感染症関連の施策に関する動画、主に販路拡大をテーマとした動画の配信も行い、多くの方に視聴いただきました。

① 創業および経営に係るセミナー

| 事業名 | | 計画数 | 会場開催数 動画配信数 | 受講人数 視聴回数 | 備考 |
|----------------------------|-------------------------------|-----|----------------|----------------|---------------------------|
| 起業セミナー 創業！ねりま塾 | 入門編 | 1回 | — 1回 | — 932回 | 4/25 |
| | 地域創業編 | 1回 | — 1回 | — 798回 | 5/16 |
| | 女性編 | 1回 | — 1回 | — 316回 | 6/11 |
| | 若者編【新規】 (アクションプラン 関連事業) | 1回 | 1回 1回 | 22人 212回 | 8/15 |
| | 応用編【新規】 | 1回 | 1回 1回 | 20人 203回 | 9/19 |
| | 実践編 | 1回 | 1回 (6日制) | 26人 | 10/24、31 11/7、14、21、28 |
| 経営セミナー(事業計画作成) | | 8回 | — 1回 | — 988回 | 5/26 |
| 経営セミナー(テレワーク活用) | | | — 1回 | — 201回 | 6/24 |
| 経営セミナー(動画活用) | | | 1回 1回 | 24人 161回 | 7/21 |
| 経営セミナー(事業承継) | | | 1回 1回 | 8人 44回 | 9/24 |
| 経営セミナー(ホームページ制作) | | | 1回 1回 | 24人 285回 | 10/21 |
| 経営セミナー(経営理念) | | | 1回 1回 | 15人 107回 | 11/25 |
| 経営セミナー(生活関連産業) | | | — 1回 | — 61回 | 1/21 |
| 経営セミナー(補助金) | | | — 1回 | — 270回 | 2/25～3/10 |
| 産学連携セミナー (アクションプラン関連事業) | | | 1回 | — 1回 | — 186回 |
| 合計 | | 15回 | 7回 14回 | 139人 4,764回 | |
| 令和元年度 | | 16回 | 17回 | 817人 | |

※創業！ねりま塾は、東京商工会議所練馬支部、株式会社みずほ銀行、西京信用金庫、芝信用金

庫、城北信用金庫、巣鴨信用金庫、西武信用金庫および東京信用金庫との共催事業として実施しました。

※産学連携セミナーは任意団体大学知財群活用プラットフォームおよび巣鴨信用金庫すがも事業創造センターとの共催事業として実施しました。

○動画配信の実績

| 事業名 | | 計画数 | 実施数 | 視聴回数 | 備考 |
|----------------------|-------------|-----|----------|--------|----------|
| 新型コロナウイルス感染症関連施策セミナー | 感染拡大防止協力金 | 随時 | 1回 | 523回 | 4/23より配信 |
| | 持続化給付金 | | 1回 | 1,813回 | 5/1より配信 |
| | 雇用調整助成金 | | 1回 | 737回 | 6/12より配信 |
| 15分で分かる！経営のヒント | 動画作り、動画編集 | 随時 | 1回 | 188回 | 8/3より配信 |
| | 写真の撮り方① | | 1回 | 86回 | |
| | 文章の書き方 | | 1回 | 107回 | |
| | 写真の撮り方② | | 1回 | 119回 | 8/18より配信 |
| | POPの作り方 | | 1回 | 1,339回 | 9/4より配信 |
| | デザイナーへの依頼方法 | | 1回 | 120回 | 9/10より配信 |
| | オンラインでの話し方 | | 1回 | 58回 | 9/21より配信 |
| | Zoomの使い方 | | 1回 | 89回 | |
| | 本の出版方法 | | 1回 | 87回 | 9/28より配信 |
| | ホームページの制作準備 | | 1回 | 196回 | 10/2より配信 |
| | オンライン会議 | | 1回 | 50回 | 12/4より配信 |
| ホームページ制作 | 1回 | 27回 | 3/26より配信 | | |
| 経理 | 1回 | 6回 | 3/31より配信 | | |
| 合計 | | — | 16回 | 5,545回 | |

② ビジネス・ネット

| 事業名 | 計画数 | 実施日 | 参加企業数 | 幹事区／会場 |
|----------|-----|-----|-------|--------|
| 周辺区合同商談会 | — | — | — | 豊島区 |

令和元年度

1回

55社85商談
(0社)

※新型コロナウイルスのため中止になりました。

(3) 各種補助金の交付

各種補助金においては、ホームページ作成費および各種認証等取得費は計画を上回っており、商店街空き店舗入居促進および産業財産権取得費は計画どおり、見本市等出展費用および区内事業者等の連携による製品等開発費は計画を下回っております。

| 事業名 | 計画数 | 交付数 | 備考 |
|------------------------|-----|--------------|--|
| ホームページ作成費補助事業 | 28件 | 40件 | 補助率:1/2 限度額:5万円【増額】 |
| 各種認証等取得費補助事業 | 2件 | 4件 | 補助率:1/3 限度額:50万円 |
| 見本市等出展費用補助事業 | 15件 | 3件 | 補助率:1/2 限度額:10万円 |
| 区内事業者等の連携による製品等開発費補助事業 | 2件 | 0件 | 補助率:1/2 限度額:20万円 |
| 商店街空き店舗入居促進補助事業 | 30件 | 29件 ※採択件数 | 【店舗改修費】 補助率: 区内改修事業者への発注:2/3 区外改修事業者への発注:1/2 限度額:100万円 【店舗賃借料】 補助率:2/3 限度額:補助開始月の経過月数に応じて、2~5万円 【経営サポート】 出張相談員(中小企業診断士)が事業開始後、3、6、9、15、25月目に実施 |
| 産業財産権取得費補助事業 | 8件 | 8件 | 補助率:1/2 限度額:10万円 |
| 合計 | 85件 | 84件 | |
| 令和元年度 | 96件 | 60件 | |

(4) 情報提供事業

① 産業情報紙の編集・発行

練馬区内の中小企業経営の健全化・近代化の一助となるよう、経営者や従業員にとって有益な情報を提供することを目的として、産業情報紙「neri・made(ネリマデ)」を春(4月)、夏(7月)、秋(10月)、冬(1月)の年4回、各回8,600部発行しました。また、ホームページとも連動し、効果的な情報発信を図りました。

② 中小企業の景況

四半期ごとに一般社団法人東京都信用金庫協会が実施する「都内中小企業景況調査」の練馬区分データを購入して「練馬区 中小企業の景況」を編集し、ホームページ上に掲載してダウンロードができるようにしました。この「練馬区 中小企業の景況」は、練馬区内の業種別にもまとめており、業種別の景気動向を知るうえで貴重な情報源であると考えています。

(5) 事業者支援アドバイザー派遣事業(アクションプラン関連事業)

令和2年度の新たな派遣申請はありません。9月に実施した事業承継セミナーの受講者より問合せがあったものの派遣には至りませんでした。

| 事業名 | 計画数 | 派遣決定数 | 備考 |
|---------------------|-----|-------|----|
| 福祉・生活関連産業支援に係るモデル事業 | 4件 | 0件 | |
| 事業承継支援事業 | | 0件 | |

(6) ウィズコロナサポート事業【新規 9月23日～2月26日】

新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも「売上回復を目指す」「新規事業を計画している」などの頑張る事業者を「経営相談」と「補助金」で支援することで、感染症対策と事業活動の両立を後押しすることを目的に実施しました。

① コロナ対応型出張相談

コロナ禍において経営課題を抱える事業者の事業所へ中小企業診断士等が直接出向き、現場で経営課題の分析・解決策の提案、解決策の実行支援を行いました。

| 事業名 | 計画数 | 実施数 | 相談回数 | 備考 |
|------------|--------|--------|------|---------------------|
| コロナ対応型出張相談 | 200事業所 | 179事業所 | 427回 | 原則1事業所あたり 2時間×3回 |

② ウィズコロナサポート補助金

各業界団体が作成した「業種別ガイドライン」および「東京都感染拡大防止ガイドブック」に沿った取組に係る経費を対象とし、コロナ対応型出張相談において必要とされた感染防止対策経費の一部を補助しました。

| 事業名 | 計画数 | 交付決定数 | 備考 |
|---------------|------|-------|------------------|
| ウィズコロナサポート補助金 | 150件 | 112件 | 補助率:2/3 限度額:50万円 |

(7) 利用者アンケートの実施（概要、詳細はホームページで公表）

練馬ビジネスサポートセンターの機能充実と認知度向上への取り組みを強化するため、毎年度同じ時期にアンケート調査を実施しています。

●実施時期

令和3年1月7日(木)から2月1日(月)まで(26日間)

●実施方法

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、従来の来所相談者へのアンケートを中止し、令和2年4月から12月の期間に練馬ビジネスサポートセンターの相談を利用した方に任意でウェブアンケートを実施。

●回答数

81件(令和元年度148件)

●実施結果

① 専門相談の評価

全 81 サンプルのうち、主に専門相談を利用したと回答した 46 サンプルに限定して、相談内容に対する評価を質問したところ、「とても役に立った」、「役に立った」とする回答が 89% (前年度 96%) でした。

② 全体の接遇

ネリサポ職員の接遇について評価を求めたところ、「とても良かった」、「良かった」の評価が 90% (前年度 94%) に達し、高い評価を得ています。

2 練馬区立区民・産業プラザの維持運営 (定款第 4 条第 1 号)

平成 26 年度から引き続き、区内産業の振興、区民の文化活動と相互交流の促進、地域における公益的な活動の支援等を行うことを目的とする練馬区立区民・産業プラザ(以下「プラザ」という。)の指定管理者として、施設の維持運営を行いました。

プラザは、今年度で施設開設後 8 年目を迎えました。このため、施設設備や備品等の劣化や汚れも見られるようになってきました。引き続き高い利用率を維持するため、施設設備・備品等の保守・点検を徹底し、良好な施設環境の維持に努めるとともに、お客様への接遇に心がけていきます。

令和 2 年度は、プラザも新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、休館や利用時間の短縮、利用定員の制限、利用料金収入の減少など、運営に大きな影響を受けています。このため、指定管理業務費の再算定が行われ、管理業務費の見直しが行われました。

○新型コロナウイルス感染症関連

(1) 主な影響

① プラザの休館

「新型コロナウイルス感染症に対する練馬区方針」により、プラザは 4 月 4、5 日および 4 月 11 日から 5 月 31 日まで休館しました。

② プラザの利用の制限

ア 練馬区方針により、6 月 1 日からプラザは再開しました。再開に当たって、利用者の人数は 100 名を上限に定員の 50% 以下、利用料金は半額となりました。

イ 6 月 19 日からは、定員の上限が 1,000 名に緩和され、9 月 19 日からは飲食等での利用を除き、定員での利用が可能となり、利用料金も通常どおりとなりました。

ウ その後、新型コロナウイルスの感染拡大による緊急事態宣言の発出を受け、1 月 12 日から 3 月 21 日まで、閉館時間は午後 8 時、飲食での利用禁止、利用人数は定員の 50% 以下、利用料金は半額となりました。

エ 3 月 22 日からは、飲食での利用の禁止や歓声等が想定される場合の利用人数の制限はあるものの、閉館時間は午後 9 時に緩和され、定員での利用も可能となりました。利用人数に制限を受けた場合の利用料金は半額、ホールの夜間枠の利用も利用時間が短縮されたため半額となりました。

③ 産業イベントコーナーの利用休止

プラザ休館中の 5 月から令和 3 年 3 月末まで、区が「新型コロナウイルス感染症対応特別貸付」の会場として利用したため、この間の産業イベントコーナーの利用は中止されました。

(2) 主な感染防止対策

各施設内にアルコール消毒液の配置、手の触れる箇所の定期的な次亜塩素酸ナトリウム液による清拭、貸出し備品・物品の消毒、空調設備による換気、施設入口の開放等を行いました。利用者には、3密の回避、マスクの着用、手洗・検温の実施、部屋の換気の実施などを呼びかけ、感染の防止に努めました。

(1) 利用状況

① 利用者登録数 2,410 件

令和3年3月末現在の利用者登録数は、前年同期と比べ 191 件の増となっています。増加数は前年度より約 70 件減少しています。

② 利用時間数、利用率

令和2年度の利用率は53.5%で、前年度と比べ22.3ポイントの大幅な減となっています。これは新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響を受けたことによるものです。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策として、休館や開館時間の短縮が行われたほか、産業イベントコーナーは、区が新型コロナウイルス感染症対策産業融資あっせん特別窓口として使用するため、5月1日から3月末まで利用を中止しました。

| 施設名 | | 利用可能延時間(h) | 利用時間数 (h) | | | | | 利用延時間(h) | 利用率 (%) |
|------------|----------------|------------|-----------|-------|-------|-------|--------|----------|---------|
| | | | 通常 | 減額 | 免除 | 公用等 | 計 | | |
| 研修室1 | 全面 | 6,436 | 261 | 590 | 219 | 610 | 1,680 | 4,111 | 63.9 |
| | 研修室1 1/2(東側) | | 77 | 165 | 166 | 19 | 427 | | |
| | 研修室1 1/2(西側) | | 59 | 157 | 83 | 25 | 324 | | |
| 研修室2 | 全面 | 6,436 | 297 | 577 | 135 | 224 | 1,233 | 3,693 | 57.4 |
| | 研修室2 1/2(東側) | | 207 | 317 | 72 | 10 | 606 | | |
| | 研修室2 1/2(西側) | | 111 | 304 | 178 | 28 | 621 | | |
| 研修室3 | | 3,218 | 470 | 766 | 346 | 365 | 1,947 | 1,947 | 60.5 |
| 研修室4 | | 3,218 | 445 | 772 | 273 | 149 | 1,639 | 1,639 | 50.9 |
| 研修室5 | | 3,218 | 509 | 772 | 304 | 131 | 1,716 | 1,716 | 53.3 |
| 産業イベントコーナー | | 104 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 |
| ホール | 全面 | 9,654 | 91 | 106 | 181 | 351 | 729 | 3,447 | 35.7 |
| | ホール 2/3(東側+中央) | | 10 | 29 | 0 | 0 | 39 | | |
| | ホール 2/3(西側+中央) | | 12 | 73 | 12 | 98 | 195 | | |
| | ホール 1/3(東側) | | 70 | 149 | 71 | 125 | 415 | | |
| | ホール 1/3(中央) | | 12 | 30 | 12 | 9 | 63 | | |
| | ホール 1/3(西側) | | 15 | 140 | 75 | 84 | 314 | | |
| 多目的室 | 全面 | 6,436 | 178 | 383 | 641 | 96 | 1,298 | 4,147 | 64.4 |
| | 多目的室1 | | 242 | 366 | 104 | 8 | 720 | | |
| | 多目的室2 | | 293 | 462 | 71 | 5 | 831 | | |
| 合計 | | 38,720 | 3,359 | 6,158 | 2,943 | 2,337 | 14,797 | 20,700 | 53.5 |
| 令和元年度 | | 52,200 | 14,466 | 4,310 | 4,585 | 4,539 | 27,900 | 39,552 | 75.8 |

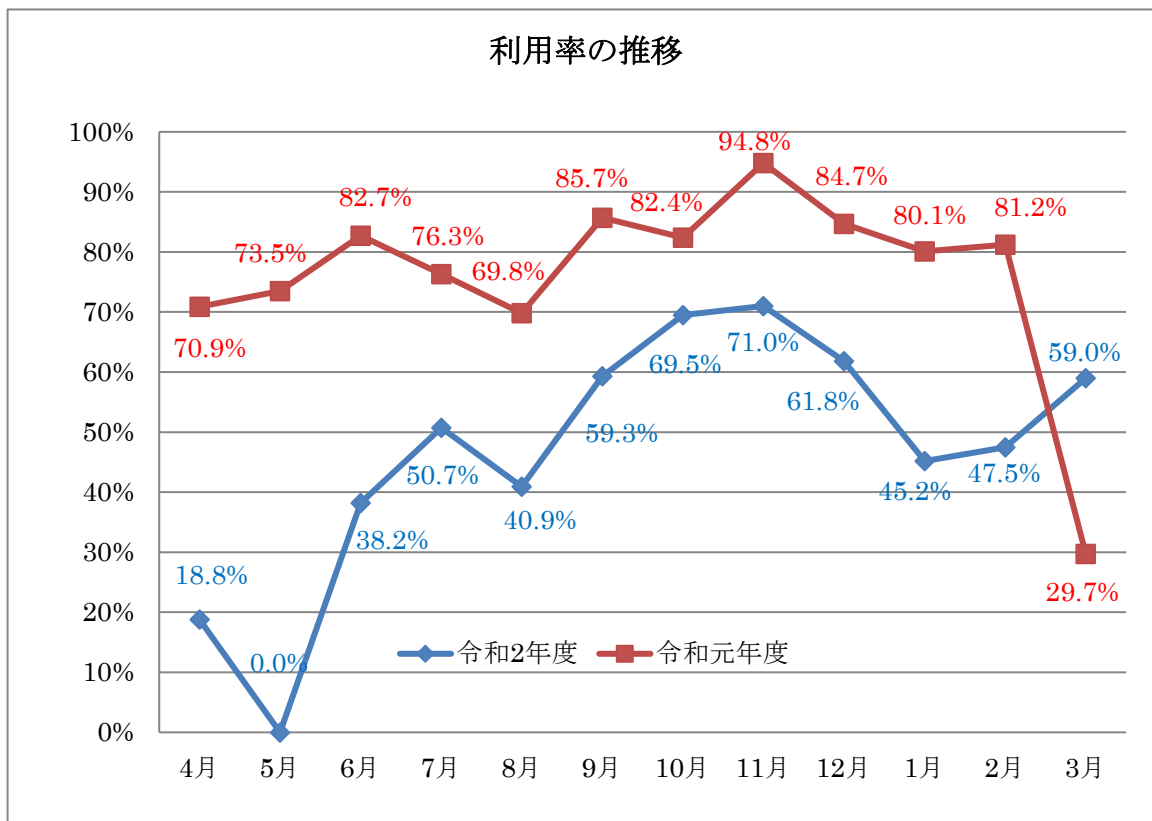
※1 利用可能延時間は、休館期間および産業イベントコーナーの利用中止期間の利用時間数ならびに閉館時間を繰り上げた期間の短縮した利用時間数を除いた時間数

※2 研修室1・2および多目的室の利用可能延時間および利用延時間は、全て半面を利用したものとして換算した時間数

※3 ホールの利用可能延時間および利用延時間は、全て1/3面を利用したものとして換算した時間数

※4 産業イベントコーナーの利用時間は、1日13時間を利用したものとして換算した時間数

③ 施設全体の月別利用率の推移



④ 利用料金収入

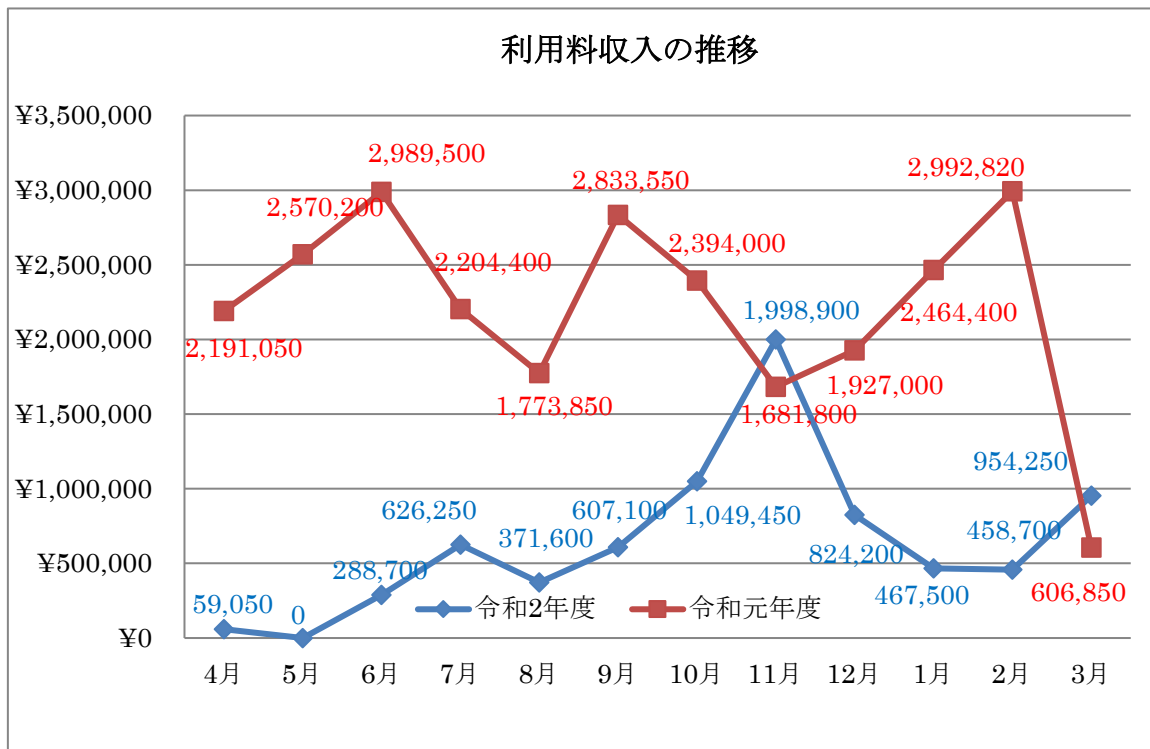
令和2年度の利用料金収入は7,705,700円で前年同期と比べ18,923,720円の大幅な減少となっています。これは、新型コロナウイルス感染症対策として行われた休館や、利用人数を定員の50%以下としたことおよび閉館時間を繰り上げたことにより、利用料金を半額としたことによるものです。

(単位:円)

| 施設名 | | 利用料金 | | |
|------|--------------|---------|---------|-----------|
| | | 施設使用料 | 備品使用料 | 合計 |
| 研修室1 | 全面 | 853,600 | 182,400 | 1,036,000 |
| | 研修室1 1/2(東側) | 132,000 | 2,200 | 134,200 |
| | 研修室1 1/2(西側) | 113,600 | 9,900 | 123,500 |

| | | | | |
|------------|----------------|------------|-----------|------------|
| 研修室2 | 全面 | 501,850 | 15,300 | 517,150 |
| | 研修室2 1/2(東側) | 108,100 | 2,800 | 110,900 |
| | 研修室2 1/2(西側) | 157,950 | 2,950 | 160,900 |
| 研修室3 | | 413,450 | 16,850 | 430,300 |
| 研修室4 | | 398,000 | 18,750 | 416,750 |
| 研修室5 | | 439,600 | 11,950 | 451,550 |
| 産業イベントコーナー | | 0 | 0 | 0 |
| ホール | 全面 | 1,943,750 | 106,050 | 2,049,800 |
| | ホール 2/3(東側+中央) | 173,850 | 4,400 | 178,250 |
| | ホール 2/3(西側+中央) | 448,450 | 38,050 | 486,500 |
| | ホール 1/3(東側) | 702,500 | 32,550 | 735,050 |
| | ホール 1/3(中央) | 111,850 | 6,350 | 118,200 |
| | ホール 1/3(西側) | 385,800 | 34,200 | 420,000 |
| 多目的室 | 全面 | 140,000 | 4,000 | 144,000 |
| | 多目的室1 | 84,600 | 4,150 | 88,750 |
| | 多目的室2 | 103,400 | 500 | 103,900 |
| 合 計 | | 7,212,350 | 493,350 | 7,705,700 |
| 令和元年度 | | 24,152,920 | 2,476,500 | 26,629,420 |

⑤ 施設全体の月別利用料金収入の推移



(2) ケータリング等提携サービスの実施

プラザを利用する団体等が、飲食を伴う利用を行う場合の利便に供するため、ケータリングおよび仕出しサービスを提供する事業者を有償で登録し、登録事業者のパンフレットを作成しました。パンフレットは、利用者登録等の際に配布しました。

登録事業者を利用したときは、鍵の受領・返却は登録事業者が代行できるようにするなどの便宜を図り、利用者サービスの向上と施設の利用促進を図りました。

●登録事業者数 15社(うち区内事業者 7社)

(3) ケータリングイベント

ケータリング等提携サービス事業者が提供するサービスをプラザの利用者登録団体に紹介するとともに、ホールとイベントコーナーの活用方法を紹介するイベントを10月に開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、開催を中止しました。

(4) 自動販売機の設置

プラザの3階および4階のエレベーターホールに、各階2台の清涼飲料水の自動販売機を設置し、利用者の利便性の向上を図りました。

自動販売機設置事業者からは売上額に応じて、販売手数料を徴収しました。売上額は、76万円ほどで、新型コロナウイルス感染症による影響により前年度と比較し約31万円の減となっています。

●自動販売機設置事業者

ア 3階エレベーターホール

・サントリービバレッジサービス株式会社

・株式会社伊藤園 練馬支店

イ 4階エレベーターホール

・東京キリンビバレッジサービス株式会社 北東京支店

・株式会社ユカ

(5) 廃棄物の有料処理

プラザ利用者の利便を図るため、利用者が排出した廃棄物を、公社が有料で処分しています。廃棄物の処理は、廃棄物処理業者に委託して行っています。

●処分件数 可燃ごみ 6件(45リットルごみ袋 1枚 400円)

不燃ごみ 4件(45リットルごみ袋 1枚 550円)

(6) 利用者アンケートの実施

区民・産業プラザの利用者を対象に、施設を利用した満足度等について把握するため、前年度に引き続きアンケート調査を実施しました。調査結果は、利用者サービスの向上に活かしてまいります。

●実施期間

令和3年2月1日から令和3年3月1日まで(29日間)

●回答数

138件(令和元年度 183件)

●アンケート結果

- ・ プラザを利用した理由として挙げられたのは、「交通の便がよい」、「施設がきれい」の順で、この2項目が上位を占めることは、設問を設けた平成28年度以来変わっていません。プラザが練馬駅に隣接しているという地の利に加え、きれいな施設であることが利用に繋がっているといえます。選択肢以外の利用理由では、「テレワークの場所として利用した」との回答がありました。コロナ禍にあつて各室場でWi-Fiが利用できるため、リモートワーク、Web会議等での利用が増えることが期待されます。
- ・ 施設や備品等の清潔さについての質問に対して、大変良い・良いを選択した割合が93.7%、職員の対応では、大変良い・良いの割合が98.4%、プラザを利用している満足度では、大変満足・満足の割合が96.0%と、前年度と同様に大変高い評価を得ました。
アンケートの集計結果については、プラザのホームページおよび掲示板に掲示しています。

3 中小企業に働く勤労者および事業主のための福祉共済事業（定款第4条第3号） （ねりまファミリーパック）

ねりまファミリーパックは、会員制を採用し、会員相互の支え合いと会員規模の優位性を積極的に活かした事業を展開しています。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、多くの契約施設の休園や事業中止が相次いだこと、また、昨年8月にとしまえんが閉園したことが大きな要因となり、会員総数は、前年度末と比べ総計で826人減少し、10,266人となりました。

引き続き、会員拡大を最重要課題とし、全力で取り組むとともに、事業内容も区内のさまざまな事業者との共同事業を積極的に推進し、地域に根差した特色あるサービスを展開していきます。

○ 新型コロナウイルス感染症関連

(1) 主な影響

- ・ 緊急事態宣言の発令を受け、4月15日から5月31日まで、窓口の取り扱いを中止しました。
- ・ 上半期では、施設の休園や事業中止が相次ぎ、観劇・コンサートや展覧会のチケットあつせんでは、ご案内できるチケットがほとんどありませんでした。
また、スポーツクラブや日帰り温泉施設、トラベル利用補助の利用者も、感染拡大の影響もあり、計画数に比べ実績数は大幅に減少しました。

(2) 主な対策事業

- ・ 上半期では、クオカードやユニクロカードなど、生活に関連する人気のギフトカードを「コロナに負けるな大還元事業」として、通常より補助額を増額してあつせんしました。
また、緊急事態宣言解除後の窓口再開から7月末までは、窓口での3密状態を防ぐため、代金引換郵便の手数料を無料化しました。
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている区内の飲食店を支援するため、ねりま観

光センターとの共同事業として、地域振興生活活性クーポンの中で、テイクアウトやデリバリーを行う店舗で使えるクーポン券を配布しました。
 ・下半期でも、商品券やギフトカードの種類を増やしてあっせんしました。

会員数と事業所・世帯数

会員総数は、前年度末と比べ、事業所会員 258 人減少、個人会員 568 人減少、総計では 826 人減少し、10,266 人となりました。

| | | 令和 3 年 3 月末 | 令和 2 年 3 月末 | 平成 31 年 3 月末 |
|------------------------------------|-----|------------------|------------------|------------------|
| 会員数 ()内は構成比 単位:人 | 総 数 | 10,266 (100%) | 11,092 (100%) | 11,162 (100%) |
| | 事業所 | 5,849 (57.0%) | 6,107 (55.1%) | 6,106 (54.7%) |
| | 個 人 | 4,417 (43.0%) | 4,985 (44.9%) | 5,056 (45.3%) |
| 事業所/世帯数 単位:事業所(所) 個人(世帯) | 総 数 | 5,824 | 6,500 | 6,564 |
| | 事業所 | 1,679 | 1,812 | 1,815 |
| | 個 人 | 4,145 | 4,688 | 4,749 |

各事業の実施状況

| 事 業 名 | 計画数 A | 実績数 B | 達成率 B/A |
|-----------|----------|----------|---------|
| (1)生活充実事業 | 41,700人 | 42,353人 | 101.6% |
| (2)健康増進事業 | 22,660人 | 13,384人 | 59.1% |
| (3)自己啓発事業 | 25,931人 | 9,285人 | 35.8% |
| (4)余暇活動事業 | 37,484人 | 33,468人 | 89.3% |
| 合 計 | 127,775人 | 98,490人 | 77.1% |
| 令和元年度 | 127,481人 | 125,456人 | 98.4% |

実績数の合計は、前年度と比べ 26,969 人、21.5%減少しました。

特に自己啓発事業の達成率は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で観劇・コンサートや展覧会のチケットあっせんができなかったことが原因で、35.8% (前年度は 112.9%) に留まりました。

一方、生活充実事業の実績数は前年度と比べ 653 人増加し、達成率は 101.6% (前年度は 98.2%) に上がりました。これは、クオカードやマックカード、ユニクロカードなどの生活関連カードが計画数を上回る利用があっせたほか、JA 東京あおぼとの共同事業である『農産物クーポン』やねりま観光センターと共同で実施した『おうちごはんクーポン』の利用が多かったことによるものです。

また、余暇活動事業の実績数はレジャー施設の休園等もあり、合計で 33,468 人、達成率は 89.3% に留まりましたが、コロナ禍で企画した、すかいらーくご優待券やミスタードーナツ商品券、スターバックスカードなどの飲食系カードの申込者が非常に多く、特別企画チケットあっせんの計画数、3,000 人に対し 12,518 人と非常に好評でした。

(1) 生活充実事業

① 給付事業(計画数 2,040 件 実績数 1,812 件)

会員への祝意や弔意等を示すため、祝金・見舞金・弔慰金を支給しました。

② 生活充実事業

ア 老後生活安定事業

老後生活に役立つ情報を会報 4・5 月号で周知しました。また、中小企業退職金共済制度を会報 8・9 月号で周知しました。

イ 財産形成事業

会員が中央労働金庫の各種ローンを利用できることを、ホームページで周知しました。

ウ 講演会の開催

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、令和2年度は実施できませんでした。

エ 各種チケットあっせん等

| 事業名 | 計画数 | 実績数 |
|---------------|---------|---------------|
| 区内共通商品券あっせん | 4,500人 | 4,000人 |
| ジェフグルメカードあっせん | 4,000人 | 3,513人 |
| クオカードあっせん | 2,200人 | 3,730人 |
| マックカードあっせん | 1,400人 | 1,902人 |
| 生活関連カード | 2,100人 | 3,673人 |
| 食事券あっせん | 3,000人 | 1,424人 |
| レストラン利用補助 | 5,160人 | 1,949人 |
| 創立記念事業補助 | 400人 | 298人 (12社) |
| 地域振興生活活性クーポン | 16,800人 | 20,052人 |
| 計 達成率 102.5% | 39,560人 | 40,541人 |
| 令和元年度 98.7% | 39,600人 | 39,066人 |

(2) 健康増進事業

① 健康関連施設のチケットあっせん

| 事業名 | 計画数 | 実績数 |
|-----------------|---------|--------|
| スポーツクラブチケットあっせん | 2,220人 | 670人 |
| 日帰り温泉チケットあっせん | 13,440人 | 6,731人 |
| 都内共通入浴券あっせん | 600人 | 600人 |

| | | |
|-----------------------|---------|---------|
| 練馬区立スポーツ施設個人利用カードあっせん | 1,440人 | 831人 |
| 計 達成率 49.9% | 17,700人 | 8,832人 |
| 令和元年度 112.3% | 19,770人 | 22,199人 |

② 健康保持サービスの利用補助

| 事業名 | 計画数 | 実績数 |
|----------------|--------|--------|
| 人間ドック・脳ドック利用補助 | 160人 | 122人 |
| 定期健康診断経費補助 | 2,100人 | 2,062人 |
| 予防接種費用補助 | 2,700人 | 2,368人 |
| 計 達成率 91.8% | 4,960人 | 4,552人 |
| 令和元年度 106.3% | 4,630人 | 4,922人 |

(3) 自己啓発事業

① 文化・教養活動のあっせん・補助

| 事業名 | 計画数 | 実績数 |
|-------------------|---------|---------|
| 観劇・コンサート等チケットあっせん | 1,700人 | 398人 |
| 観劇・コンサート等チケット利用補助 | 240人 | 65人 |
| 展覧会等チケットあっせん | 6,500人 | 532人 |
| 図書カードあっせん | 1,700人 | 1,674人 |
| 映画鑑賞券あっせん | 14,900人 | 5,916人 |
| 映画館のメンバーズカード手数料補助 | 840人 | 670人 |
| 計 達成率 35.8% | 25,880人 | 9,255人 |
| 令和元年度 113.0% | 21,030人 | 23,755人 |

② 生涯学習のための講座の実施等

| 事業名 | 計画数 | 実績数 |
|-------------|-----|-----|
| 講座利用補助 | 15人 | 5人 |
| 講座割引 | 36人 | 25人 |
| 計 達成率 58.8% | 51人 | 30人 |
| 令和元年度 91.5% | 71人 | 65人 |

(4) 余暇活動事業

① 旅行事業

| 事業名 | 計画数 | 実績数 |
|--------------------------|--------|--------|
| トラベル利用補助(はとバス・パッケージツアー等) | 2,800人 | 674人 |
| 計 達成率 24.1% | 2,800人 | 674人 |
| 令和元年度 90.8% | 2,400人 | 2,180人 |

② 遊園地等利用補助

| 事業名 | 計画数 | 実績数 | |
|-----------------------------|---------|---------|---------|
| としまえんチケットあっせんおよび利用補助 | 16,000人 | 16,178人 | |
| 西武園ゆうえんちファミリーパスあっせん | 3,600人 | 一人 | |
| 東京ドームシティ得10チケットあっせん | 700人 | 352人 | |
| 東武動物公園ハッピーフリーパスあっせん | 1,600人 | 1,200人 | |
| スポーツ観戦チケットあっせん | 1,000人 | 226人 | |
| 大相撲観戦チケットあっせん | 384人 | 70人 | |
| スキーリフト券あっせん | 500人 | 69人 | |
| サンシャイン水族館あっせん(通年) | 1,000人 | 761人 | |
| サンシャインチケットあっせん(展望台・プラネタリウム) | 700人 | 145人 | |
| 特別企画チケットあっせん | 3,000人 | 12,518人 | |
| 夏季プール券あっせん | 400人 | 一人 | |
| 東京ディズニーリゾート利用補助 | 5,500人 | 1,275人 | |
| ディズニーパーク・ファン・パーティ【新規】 | 300人 | 中止 | |
| 計 達成率 94.6% | 34,684人 | 32,794人 | |
| 令和元年度 | 82.8% | 37,890人 | 31,388人 |

(5) その他

① 会員証提示による割引等の事業

飲食店や販売店など、108 施設で、会員証を提示することにより、割引等の特典が受けられるほか、遊園地などの施設割引券をいつでも取得できるように、Web 会員専用ページからダウンロードできるようにしたり、自由に持ち帰れるように窓口にも設置しています。

② 会員との情報の受発信

会報を年6回(4・5月号、6・7月号、8・9月号、10・11月号、12.1月号、2・3月号)発行しました。ツイッター等 SNS を最大限に活用して最新の情報を発信し、サービスの向上に努めています。

③ 会員の加入促進

永年在会の会員530人に、感謝の意と退会防止策として、「在会謝礼クーポン3,000円」を配付しました。

また、5～6月と11～12月に実施した入会促進キャンペーンでは164人が入会しました。新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、前年度の515人を大きく下回りました。引き続き、会員紹介制度のPR、区報への広告掲載などを通して会員増強に努めてまいります。

4 地域経済活性化のための観光振興事業 (定款第4条第2号)

(ねりま観光センターの運営)

ねりま観光センターは、観光による地域経済の活性化を図るため、民間ならではの柔軟な発想・ノウハウを活用してさまざまな観光振興事業を展開しています。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けながらも様々な手法で観光情報の発

信や観光ツアーを実施することで練馬区の魅力をPRする意欲的な事業を実施しました。

○新型コロナウイルス感染症関連

(1) 主な影響

「新型コロナウイルス感染症に対する練馬区方針」により、4月4、5日、4月11日から5月31日まで練馬(産業・観光情報コーナー)、石神井とも観光案内所を臨時休業としました。また練馬観光案内所は、プラザ産業イベントコーナーを含め、区の産業融資特別窓口として使用したため、9月30日まで臨時休業としました。

当初ねりコレ2020の発表を5月21日としていましたが、6月1日に延期し、発表記念の即売会は中止としました。毎年出展、後援など事業協力しているイベント5つすべてが中止となりました。

(2) 主な対策事業

多大な影響を受けた区内飲食店を応援するため、新たにWebサイト上に「おうちで楽しむ！ねりまごはん」としてテイクアウト・デリバリー情報掲載事業を開始し、168件の店舗情報を掲載しました。また、区と連携し、掲載店での購入促進を図るため、購入者を対象としたキャンペーンとして、6月にはマスクケースプレゼント、2月には保冷バッグプレゼントを企画・実施しました。

観光ツアーについては、緊急事態宣言の発出等により開催できた期間が限られましたが、万全な感染症対策を取りながら、キウイ狩りツアーを開催しました。当初2回の予定でしたが、応募者多数のため、1回追加して計3回実施しました。

また、コロナ禍における新たな試みとして、東京都観光財団と連携し、オンライン東京ツアーの1つとして「住宅街で新鮮野菜を収穫?!練馬の都市農業&クッキングツアー」を開催しました。

(1) 観光商品の開発・支援に関する事業

① ねりコレ事業

広くねりコレ事業を知ってもらうため、池袋駅構内ラックに6月20日から2か月間配架し、1,600冊配布しました。

10月からは、ねりコレ商品売上のモニタリングを開始し、効果測定と検証を行っており、継続して分析を進めていきます。

新型コロナウイルス感染状況を鑑み、発表記念の即売会は中止としました。

② グッズの制作・販売

練馬区公式アニメキャラクター「ねり丸」を使用したグッズなどの新商品として、企画・開発をメンバー主導で行いました。下半期に新商品として、マスク、マスクケース、マグネット、タオルなど7種類を発売し、好評を得ました。

(2) 観光情報の受発信に関する事業

① ホームページ

観光情報ウェブサイト「とっておきの練馬」において、区内の観光スポットやイベント、グルメ情報など、練馬区の魅力を発信しています。

【ホームページPV数】

| | PV数 |
|--------------|-------------|
| 平成 29 年度(年間) | 342,895 件 |
| 平成 30 年度(年間) | 936,348 件 |
| 令和元年度(年間) | 1,204,077 件 |
| 令和 2 年度(年間) | 1,400,420 件 |

また、東京都産業労働局の「アニメ等コンテンツを活用した誘客促進事業費補助金」を利用して、観光情報ウェブサイト「とっておきの練馬」に新たに特設ページとして「ねり丸を活用したバーチャル観光案内」を作成しました。練馬区の都市農業や映像文化などの魅力を VR(バーチャルリアリティ)映像で現実に近い体験ができる「バーチャルねり丸ランド」として令和2年12月に開設しました。その中には、令和2年8月に惜しまれつつ閉園した人気遊園地「としまえん」の VR を収録し、ねり丸が園内を案内するコーナーも設置しました。

② SNS

ねりま観光センターツイッターおよびフェイスブックにより、旬の観光情報をリアルタイムに発信しています。ツイッターのフォロワー数は、5,031 です。(2017 年開始時は 3,816)

③ 観光ガイド・練馬カプセル発行(7 月 27 日、12 月 23 日発行)

心の栄養補給をコンセプトに新しい視点での練馬の楽しみ方をカプセル型のカードにして、第 3 弾と第 4 弾、各 5 種類を発行しました。

【発行部数】 10,000 部 (5 種類×2 回×1,000 部)

【配布場所】 観光案内所、掲載店など

④ お花見散歩まっぷの発行(3 月 1 日発行)

区内の桜の名所を中心とした6つのお花見散歩コースを紹介するマップを作成・配布しました。

【発行部数】 2 万 5 千部

【配布場所】 観光案内所、区立施設、掲載スポット、商店街、スーパーなど

(3) 観光事業への協賛・後援に関する事業

観光イベント主催者からの依頼を受け、協賛(協力)、後援を行うとともにPR面での事業協力を行っています。

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大のため各種イベントがすべて中止となったため、後援などの実績はありませんでした。

(4) 観光イベント事業

アニメ、映像文化、練馬産農産物などさまざまな練馬区の魅力を区内外に発信し、区内誘客および地域経済活性化に寄与することを目的に、各種観光イベントを企画・実施しています。

都市農業や産業(工芸、伝統工芸)など、練馬の魅力を体験する観光ツアーを企画・実施しており、令和2年度は、以下の事業を実施しました。

| 事業名 | 開催日 | 申込者数 (定員) | 参加者 | 備考 |
|---------------------|---------|---------------|-----|------------------------------|
| キウイ狩りとホテルランチ ツアー | 11月 5日 | 129名 (15名) | 16名 | キウイ狩りおよび練馬産農 産物を使用した特別ランチ |
| | 11月 7日 | 138名 (15名) | 15名 | |
| | ※11月13日 | - (15名) | 14名 | |

※追加開催

(5) 観光案内所運営事業

観光情報発信の拠点として、区内観光スポット、イベントの紹介や「ねりコレ」など区内名産品の販売を行っています。

① 観光案内所運営概況

| | 産業・観光情報コーナー (ねりま観光案内所) | 石神井観光案内所 |
|----------------|--|---|
| 場所 | 区民・産業プラザ3階 | 石神井公園駅中央改札口そば |
| 営業時間 | 9:00～21:00 | 9:00～19:00 |
| 営業日数と 休業日 | 184日 4月4・5日、4月11日～9月30日、 年末年始 | 306日 4月4・5日、4月11日～5月31日、 年末年始 |
| 利用者 購入者/利用者 | 16,198人 (1日平均/88人) (購入率 41.8%) | 29,711人 (1日平均/97人) (購入率 44.4%) |
| 売上 | 8,089,779円 (1日平均/43,966円) (一人当たり単価/500円) | 13,494,267円 (1日平均/44,098円) (一人当たり単価/454円) |

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、観光案内所は臨時休業しました。また、ねりま観光案内所については、区の融資窓口拡大のため、9月末まで休業しました。

② イベント出展

新型コロナウイルス感染拡大により各種イベントがすべて中止となったため、出展することができませんでした。

5 法人の目的を達成するため実施する事業（定款第4条第4号）

(練馬区から受託する事業)

(1) 高齢者いきいき健康事業（令和2年4月1日現在対象者 160,733人）

平成21年度から練馬区より「いきいき健康券」の受付、発行等の業務を受託しています。この事業は、65歳以上の区民を対象に、10のサービスメニューから1つを選び利用することができます。

| 令和2年度いきいき健康券受付 等処理件数 | 合 計 | 交 付 | 再発行 | 不交付 |
|-------------------------|---------|---------|---------|--------|
| | | 69,179件 | 67,104件 | 1,169件 |
| 令和元年度 | 87,639件 | 84,686件 | 995件 | 1,958件 |

処理件数は、前年度より 18,460件減少しました。これは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、申込開始当初に人気メニューの庭の湯や映画館などが休館になったことによります。

また、例年 6 月より実施してきた窓口での即日交付は、3 密を避ける対策として 11 月まで休止しました。

6 社員総会および理事会の開催、監査の実施ならびに共済事業運営委員会の開催

定款の規定に基づき開催した社員総会および理事会は、各議案についてすべて可決および承認されました。

また、令和元年度一般会計に係る決算について監査を行いました。

(1) 社員総会の開催状況

| 回数 | 開催日 | 議案等 | |
|---------------|------------|--|--|
| 第1回 (書面表決) | 令和2年5月26日 | 議案第1号 | 令和元年度事業報告および収支決算ならびに監査報告 |
| 書面表決 | 令和2年9月18日 | 議案第2号 議案第3号 | 理事の選任 役員に関する規程の改定 |
| 書面表決 | 令和2年10月19日 | 議案第4号 議案第5号 | 理事の選任 役員に関する規程の改定 |
| 第2回 | 令和2年11月13日 | 議案第6号 報告 その他 | 令和2年度予算の補正(第1回) (1)令和2年度上半期事業報告および収支状況 (2)経営計画の策定 (3)練馬区区民・産業プラザの指定管理者申請 今後の日程 |
| 第3回 | 令和3年3月26日 | 議案第7号 議案第8号 議案第9号 議案第10号 議案第11号 議案第12号 報告 その他 | 令和2年度予算の補正(第2回) 理事の選任 役員に関する規程の改定 職員の給与に関する規程の改定 職員の退職手当に関する規程の改定 令和3年度事業計画および収支予算 (1)区民・産業プラザの利用者アンケート集計結果 (2)練馬ビジネスサポートセンターの利用者アンケート集計結果 (3)新型コロナウイルス感染症対応特別貸付(練馬区) (4)公社事務局長の任免 今後の日程 |

(2) 理事会の開催状況

| 回数 | 開催日 | 議案等 | |
|---------------|------------|--|---|
| 第1回 (書面表決) | 令和2年5月21日 | 議案第1号 議案第2号 | 令和元年度事業報告および収支決算ならびに監査報告 令和2年度第2回社員総会の開催 |
| 書面表決 | 令和2年9月18日 | 議案第3号 | 理事の選任および役員に関する規程の改定について令和2年度の社員総会の付議事項とすること |
| 書面表決 | 令和2年10月19日 | 議案第4号 | 理事の選任および役員に関する規程の改定について令和2年度の社員総会の付議事項とすること |
| 第2回 | 令和2年11月9日 | 議案第5号 議案第6号 報告 その他 | 令和2年度予算の補正(第1回) 令和2年度第3回社員総会の開催 (1)令和2年度上半期事業報告および収支状況 (2)経営計画の策定 (3)練馬区区民・産業プラザの指定管理者申請 今後の日程 |
| 第3回 | 令和3年3月17日 | 議案第7号 議案第8号 議案第9号 議案第10号 議案第11号 議案第12号 議案第13号 報告 その他 | 令和2年度予算の補正(第2回) 職員の給与に関する規程の改定 職員の退職手当に関する規程の改定 令和3年度事業計画および収支予算 令和3年度第1回社員総会の開催 公社事務局長の任免 理事の選任および役員に関する規程の改定について令和2年度第3回社員総会の付議事項とすること (1)区民・産業プラザの利用者アンケート集計結果 (2)練馬ビジネスサポートセンターの利用者アンケート集計結果 (3)新型コロナウイルス感染症対応特別貸付(練馬区) 今後の日程 |

(3) 監査の実施状況

| 開催日 | 監査内容 |
|-----------|---|
| 令和2年5月15日 | 令和元年度一般会計に係る決算に伴い、監事が令和元年度の事業執行状況および会計処理全般の監査を実施しました。 |

(4) 共済事業運営委員会

| | 開催日 | 内 容 |
|-----|---------------------|---|
| 第1回 | 令和2年5月19日 (書面送付) | 1 勤労者福祉共済事業令和元年度事業報告および収支決算 2 勤労者福祉共済事業令和2年度事業計画および収支予算 3 その他 |
| 第2回 | 令和2年10月29日 | 報告 1 令和2年度上半期共済事業事業報告および収支状況 2 令和2年度第2回会員加入促進キャンペーン 3 その他 |

Ⅲ 令和2年度収支決算

(収支決算)

- 1 決算書類は、一般社団法人練馬区産業振興公社財務規程第3条に公益法人会計基準を適用することを定めています。
- 2 公益会計基準は、平成20年4月に内閣府公益認定等委員会が改定しています。

この基準では、基準設定の目的について公益法人の運営状況を法人の関係者に広く伝え、法人の健全な運営に役立てることとしています。

また、財務諸表等の作成に当たっての原則として「財務諸表は、資産、負債及び正味財産の状態ならびに正味財産増減の状況に関する真実の内容を明瞭に表示しなければならない」と定めています。
- 3 当法人では、財務諸表として貸借対照表と正味財産増減計算書が該当します。

なお、財産目録は財務諸表から除かれています。貸借対照表を補完する決算書類として公益法人会計基準に基づき作成します。

公益法人会計基準には、貸借対照表の内容などについて、つぎのように定めています。

 - (1) 貸借対照表は、当該事業年度末現在におけるすべての資産、負債及び正味財産の状態を明瞭に表示するものでなければならない。
 - (2) 財産目録は、当該事業年度末現在におけるすべての資産及び負債につき、その名称、数量、使用目的、価額等を詳細に表示するものでなければならない。
 - (3) 正味財産増減計算書は、当該事業年度における正味財産のすべての増減内容を明瞭に表示するものでなければならない。
- 4 収支計算書は、公益法人会計基準の範囲外ですが、内部管理上作成が必要な書類とされています。

1 貸借対照表

令和3年3月31日現在

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増 減 |
|---------------------|--------------|--------------|-------------|
| I 資産の部 | | | |
| 1. 流動資産 | | | |
| 現金預金 | 107,393,410 | 93,567,184 | 13,826,226 |
| 未収金 | 38,268,853 | 5,703,436 | 32,565,417 |
| 前払金 | 0 | 800,000 | △800,000 |
| 棚卸資産 | 7,978,838 | 3,321,470 | 4,657,368 |
| 流動資産合計 | 153,641,101 | 103,392,090 | 50,249,011 |
| 2. 固定資産 | | | |
| (1) 特定資産 | | | |
| 退職給付引当資産 | 23,521,903 | 22,674,957 | 846,946 |
| 事業運営基金積立資産 | 133,212,634 | 134,312,983 | △1,100,349 |
| 特定資産合計 | 156,734,537 | 156,987,940 | △253,403 |
| (2) その他固定資産 | | | |
| 備品 | 499,800 | 499,800 | 0 |
| 備品減価償却累計額 | △499,800 | △499,799 | △1 |
| 出資金 | 30,000 | 30,000 | 0 |
| その他固定資産合計 | 30,000 | 30,001 | △1 |
| 固定資産合計 | 156,764,537 | 157,017,941 | △253,404 |
| 資産合計(A) | 310,405,638 | 260,410,031 | 49,995,607 |
| II 負債の部 | | | |
| 1. 流動負債 | | | |
| 未払金 | 132,841,173 | 82,907,727 | 49,933,446 |
| 前受金 | 6,209,900 | 10,063,200 | △3,853,300 |
| 預り金 | 538,654 | 406,954 | 131,700 |
| 流動負債合計 | 139,589,727 | 93,377,881 | 46,211,846 |
| 2. 固定負債 | | | |
| 退職給付引当金 | 23,521,903 | 22,674,957 | 846,946 |
| 固定負債合計 | 23,521,903 | 22,674,957 | 846,946 |
| 負債合計(B) | 163,111,630 | 116,052,838 | 47,058,792 |
| III 正味財産の部 | | | |
| 1. 基金 | | | |
| 基金 | 90,500,000 | 90,500,000 | 0 |
| (うち特定資産への充当額) | (90,500,000) | (90,500,000) | (0) |
| 2. 指定正味財産 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産合計 | 0 | 0 | 0 |
| 3. 一般正味財産 | | | |
| (1) 代替基金 | 0 | 0 | 0 |
| (2) その他一般正味財産 | 56,794,008 | 53,857,193 | 2,936,815 |
| (うち特定資産への充当額) | (56,794,008) | (53,857,193) | (2,936,815) |
| 正味財産合計(C) | 147,294,008 | 144,357,193 | 2,936,815 |
| 負債及び正味財産合計(B) + (C) | 310,405,638 | 260,410,031 | 49,995,607 |

2 財産目録

令和3年3月31日現在

(単位:円)

| 貸借対照表科目 | | 場所・物量等 | 使用目的等 | 金額 | |
|---------------|------------|-------------------|-----------------------|--------------------|--|
| (流動資産) | | | | | |
| | 現金 | 手元管理 | 年度末売上金 | 362,050 | |
| | 預金 | 普通預金 | | | |
| | | みずほ銀行練馬富士見台支店 | 事業費口座として | 2,642,546 | |
| | | 巣鴨信用金庫練馬支店 | 事業費口座として | 5,306,008 | |
| | | みずほ銀行練馬富士見台支店 | 管理費口座として | 68,795,224 | |
| | | 巣鴨信用金庫練馬支店 | 指定管理費口座として | 16,125,790 | |
| | | 巣鴨信用金庫練馬支店 | 予備指定管理費口座として | 159,600 | |
| | | みずほ銀行練馬富士見台支店 | 中小企業支援事業費口座として | 0 | |
| | | みずほ銀行練馬富士見台支店 | 予備事業費口座として | 0 | |
| | | 巣鴨信用金庫練馬支店 | 予備事業費口座として | 1,247,000 | |
| | | みずほ銀行練馬富士見台支店 | 予備管理費口座として | 0 | |
| | | みずほ銀行練馬富士見台支店 | 預り金口座として | 538,654 | |
| | | みずほ銀行練馬富士見台支店 | いきいき口座として | 0 | |
| | | みずほ銀行練馬富士見台支店 | 観光振興費口座として | 3,608,439 | |
| | | みずほ銀行練馬富士見台支店 | 退職金等対応口座として | 0 | |
| | | ゆうちょ銀行 | 事業費口座として | 2,187,942 | |
| | ゆうちょ銀行 | 指定管理費口座として | 6,420,157 | | |
| | | 小計 | [107,031,360] | | |
| 未収金 | 内訳書参照 | | 38,268,853 | | |
| 前払金 | | | 0 | | |
| 棚卸資産 | 内訳書参照 | | 7,978,838 | | |
| 流動資産合計 | | | | 153,641,101 | |
| (固定資産) | | | | | |
| 特定資産 | 退職給付引当資産 | 定期預金 | | | |
| | | 中央労働金庫池袋支店 | 退職給付積立預金として | 0 | |
| | | みずほ銀行練馬富士見台支店 | 退職給付積立預金として | 618 | |
| | | 東京あおば農協豊玉支店 | 退職給付積立預金として | 15,598,285 | |
| | | 巣鴨信用金庫練馬支店 | 退職給付積立預金として | 0 | |
| | | 定額貯金 | | | |
| | ゆうちょ銀行 | 退職給付積立預金として | 7,923,000 | | |
| | | | 小計 | [23,521,903] | |
| | 事業運営基金積立資産 | 定期預金 | | | |
| | | みずほ銀行練馬富士見台支店(普通) | 事業運営基金として | 0 | |
| | | 西京信用金庫練馬支店 | 事業運営基金として | 85,385,857 | |
| | | 巣鴨信用金庫練馬支店 | 事業運営基金として | 18,759,896 | |
| | | 大和ネクスト銀行 | 事業運営基金として | 135,501 | |
| | | 東京あおば農協豊玉支店 | 事業運営基金として | 8,931,380 | |
| | | 有価証券 | | | |
| 大和証券練馬支店 | | | 20,000,000 | | |
| | | 小計 | [133,212,634] | | |
| その他固定資産 | 備品 | 印刷機 | 事業に使用 | 499,800 | |
| | 備品減価償却累計額 | | | △499,800 | |
| | 出資金 | 中央労働金庫池袋支店 | | 10,000 | |
| | | 巣鴨信用金庫練馬支店 | | 20,000 | |
| | | | 小計 | [30,000] | |
| 固定資産合計 | | | | 156,764,537 | |
| 資産合計 | | | | 310,405,638 | |
| (流動負債) | | | | | |
| | 未払金 | 内訳書参照 | | 132,841,173 | |
| | 前受金 | 内訳書参照 | | 6,209,900 | |
| | 預り金 | 雇用保険に対するもの | 雇用保険料本人負担分 | 538,654 | |
| 流動負債合計 | | | | 139,589,727 | |
| (固定負債) | | | | | |
| | 退職給付引当金 | 職員に対するもの | 職員10名に対する退職金支払いに備えるもの | 23,521,903 | |
| 固定負債合計 | | | | 23,521,903 | |
| 負債合計 | | | | 163,111,630 | |
| 正味財産 | | | | 147,294,008 | |

3 財産目録の内訳書

未収金の明細

(単位：円)

| 科 目 | 内 容 | 金 額 |
|------------|-------------------------------|------------|
| 事業収入 | | |
| 共済事業収入 | | |
| 生活充実事業収入 | マックカード @2,000×6 | 12,000 |
| 健康増進事業収入 | 祭の湯 @1,000×5 | 5,000 |
| | 庭の湯 @1,600×6 | 9,600 |
| | 練馬区スポーツ施設個人利用カード @1,600×1 | 1,600 |
| 自己啓発事業収入 | 全国映画鑑賞券 @1,200×2、@700×3 | 4,500 |
| | ユナイテッドシネマ @1,300×5 | 6,500 |
| | Tジョイ大泉 @1,000×5 | 5,000 |
| 余暇活動事業収入 | | |
| 遊園地等利用補助収入 | 特別企画「アルコールジュエル ほか」 | 27,000 |
| 指定管理業務収入 | | |
| 委託料収入 | 新型コロナウイルス感染症の拡大防止にかかる管理業務費の調整 | 31,167,648 |
| 受託事業収入 | | |
| いきいき健康事業収入 | 高齢者いきいき健康事業 業務委託料(3月分) | 1,500,000 |
| 補助金収入 | | |
| その他補助金収入 | 東京都産業労働局 アニメ等コンテンツを活用した誘客促進事業 | 5,000,000 |
| 雑収入 | | |
| 手数料収入 | 会報広告料 | 44,000 |
| | あっせん手数料(レンタカー3月分) | 1,501 |
| | プラザ自動販売機販売手数料 | 79,969 |
| | プラザ自動販売機電気料 | 82,909 |
| | 観光案内所手数料(練馬) | 63,898 |
| | 観光案内所手数料(石神井) | 86,752 |
| 物品販売収入 | 四月は君の嘘クリアファイル | 8,960 |
| | ねり丸巾着 | 3,720 |
| | ねり丸ぬいぐるみストラップ | 9,560 |
| | ねり丸缶バッジ(4種) | 2,140 |
| | ねり丸クリアファイル | 8,950 |
| | ねり丸タオル | 2,800 |
| | ねり丸シール | 3,035 |
| | ねり丸ポチ袋 | 1,120 |
| | 「I♥練馬あるある」絵本 | 960 |
| | 「I♥練馬あるある」缶バッジ | 240 |
| | 「I♥練馬あるある」ミニタオル | 1,920 |
| | ねりま風呂敷 | 10,560 |
| | ねり丸ハンドタオル | 4,020 |
| | ねり丸マスク | 57,540 |
| | ねり丸マグネット | 6,219 |
| | ねり丸メモ帳 | 7,920 |
| | ねり丸ネックストラップ | 12,160 |
| | ねり丸シリコンポーチ | 4,480 |
| | その他 | 24,672 |
| | 未収金 合計 | |

棚卸資産の明細

(単位：円)

| 内 容 | 単 価 | 在庫数 (枚) | 金 額 |
|------------------------|----------|---------|-----------|
| ねりまファミリーバック会員証 | @69.0 | 489 | 33,741 |
| ガイドブック2020-21 | @126.0 | 2,205 | 277,830 |
| Amazonギフト券 | @1,000.0 | 45 | 45,000 |
| TOHOシネマズ映画鑑賞券 | @1,400.0 | 49 | 68,600 |
| イオンシネマ映画鑑賞券 | @1,300.0 | 37 | 48,100 |
| NHK文化センター | @1,848.0 | 24 | 44,352 |
| 練馬区立スポーツ施設個人利用カード | @2,000.0 | 169 | 338,000 |
| ルネサンス | @1,764.0 | 634 | 1,118,376 |
| スパリゾートハワイアンズ | @565.0 | 1,013 | 572,345 |
| ミスタードーナツ商品券 | @480.0 | 90 | 43,200 |
| 区民・産業プラザ利用登録カード | @75.0 | 1,906 | 142,950 |
| ゴミ処理券(可燃用) | @374.0 | 190 | 71,060 |
| ゴミ処理券(不燃用) | @495.0 | 196 | 97,020 |
| ケータリングパンフレット | @123.2 | 2,000 | 246,400 |
| スケートモデル | @1,890.0 | 70 | 132,300 |
| ねり丸クリアファイル | @52.0 | 2,849 | 148,148 |
| ねり丸缶バッジ | @61.6 | 1,290 | 79,464 |
| ねり丸ストラップ | @466.6 | 174 | 81,188 |
| ねり丸タオル | @265.7 | 141 | 37,464 |
| ねり丸シール | @52.6 | 1,092 | 57,439 |
| ねり丸巾着 | @179.0 | 653 | 116,887 |
| ねり丸ポチ袋 | @84.7 | 303 | 25,664 |
| ねり丸マスク | @231.0 | 2,014 | 465,234 |
| ねり丸マスク(子ども用) | @263.0 | 717 | 188,571 |
| ねり丸メモ帳 | @100.2 | 1,730 | 173,346 |
| ねり丸マグネット | @77.0 | 667 | 51,359 |
| ねり丸ネックストラップ | @509.3 | 255 | 129,872 |
| ねり丸ハンドタオル | @176.0 | 819 | 144,144 |
| ねりこポーチ | @648.0 | 867 | 561,816 |
| 練馬オリジナル風呂敷 | @1,342.1 | 242 | 324,788 |
| オリジナルねりこサコッシュ | @758.2 | 110 | 83,402 |
| 四月は君の嘘クリアファイル | @59.5 | 2,269 | 135,006 |
| 「I♥練馬あるある」クリアファイル | @64.6 | 5 | 323 |
| 「I♥練馬あるある」缶バッジ | @65.0 | 34 | 2,210 |
| 「I♥練馬あるある」絵本 | @883.0 | 262 | 231,346 |
| 「I♥練馬あるある」ミニタオル | @353.5 | 110 | 38,885 |
| お花見マップ | @30.3 | 1,800 | 54,540 |
| 観光ガイド(日本語) | @35.6 | 22,000 | 783,200 |
| 観光ガイド(英語) | @28.1 | 3,900 | 109,590 |
| 観光ガイド(韓国語) | @28.1 | 3,500 | 98,350 |
| 観光ガイド(中国・繁体字) | @28.1 | 2,700 | 75,870 |
| 観光ガイド(中国・簡体字) | @28.1 | 2,900 | 81,490 |
| 練馬カプセル(No.16~18,20~25) | @53.8 | 3,260 | 175,388 |
| ねりコレ2020冊子 | @84.2 | 2,800 | 235,760 |
| 練馬区見どころ紹介だより | @6.3 | 700 | 4,410 |
| 石神井公園ぶらり散歩マップ | @6.3 | 700 | 4,410 |
| 棚卸資産 合計 | | | 7,978,838 |

前受金の明細

(単位：円)

| 科 目 | 内 容 | 金 額 |
|------------|--------------------|-----------|
| 事業収入 | | |
| 共済事業収入 | | |
| 会費・入会金収入 | 令和3年度会費・入会金 | 1,510,100 |
| 自己啓発事業収入 | 令和3年度観劇チケット 他 | 666,100 |
| 余暇活動事業収入 | | |
| 遊園地等利用補助収入 | 令和3年度東武動物公園フリーパス 他 | 62,000 |
| 指定管理業務収入 | | |
| 利用料収入 | 令和3年度プラザ ホール利用料 他 | 3,968,400 |
| 雑収入 | | |
| 広告料収入 | 令和3年度 バナー広告料 | 3,300 |
| 前受金 合計 | | 6,209,900 |

未払金の明細

(単位：円)

| 科 目 | 内 容 | 金 額 |
|---------------|-------------------------------|------------|
| 事業収入 | | |
| 指定管理業務収入 | | |
| 利用料収入 | ホール、イベントコーナー利用料の還付 | 184,900 |
| 補助金収入 | | |
| 区補助金収入 | 補助金清算金還付 | 72,402,455 |
| 事業費 | | |
| 共済事業費 | | |
| 生活充実事業費 | | |
| 給付事業費 | 給付金(3月16日～31日受付分) | 935,000 |
| 生活充実事業費 | レストラン利用補助(3月分) | 155,200 |
| | ジェフグルメカード(3月分) | 596,550 |
| 健康増進事業費 | ティップネス利用券(3月分) | 13,516 |
| | 人間ドック利用補助(3月分) | 90,000 |
| | 定期健康診断経費補助(3月16日～31日受付分) | 1,476,000 |
| | 予防接種費用補助(3月16日～31日受付分) | 121,000 |
| 自己啓発事業費 | ユナイテッドシネマ映画鑑賞券(1月～3月分) | 466,700 |
| | ユナイテッドシネマメンバーズカード更新手数料補助(3月分) | 48,500 |
| | T・ジョイ大泉映画鑑賞券(3月分) | 203,800 |
| | 全国映画鑑賞券 | 316,416 |
| | 練馬文化センター主催・共催事業利用補助(3月分) | 12,000 |
| | 展覧会チケット(会報2.3月号幹旋分) | 205,740 |
| 余暇活動事業費 | | |
| 旅行事業費 | トラベル利用補助(3月分) | 144,000 |
| 遊園地等利用補助費 | 東京ディズニーリゾート利用補助(3月分) | 150,000 |
| | 東京ドームシティ「得10チケット」(3月分) | 297,000 |
| | 特別企画チケット、サンシャインチケット | 168,003 |
| 共済事業運営費 | | |
| 会報等発行費 | 会報4・5月号、荷造費 | 630,498 |
| 会員加入促進費 | リーフレット印刷 | 188,100 |
| 印刷製本費 | 特別利用券作成 | 153,120 |
| 消耗品費 | 事務用品の購入 | 4,937 |
| 通信運搬費 | 代金引換郵便郵便料、利用券郵送料(3月分) | 25,961 |
| ビジネスサポートセンター費 | | |
| 経営相談事業費 | | |
| 人件費 | ビジネスマネージャー業務委任契約料(3月分) | 280,000 |
| 相談等事業費 | 専門相談業務費および出張相談業務費(3月分) | 737,850 |
| | 休日オンライン相談事業業務委託料(3月分) | 459,800 |
| 事務費等 | 消耗品費 | 40,616 |
| 通信運搬費 | 後納郵便料金(3月)・専用電話料(3月分) | 85,922 |
| 手数料 | ビジネスWEB手数料(3月分) | 1,100 |
| システム経費 | 業務管理システム改修費 | 4,776,200 |
| | デジタル複合機使用料および保守料(3月分) | 12,642 |
| 中小企業支援事業費 | | |
| セミナー運営費 | 施策セミナー企画運営業務委託料 | 605,000 |
| 情報提供事業費 | ねりま産業情報紙「neri-made」発行業務委託料 | 753,500 |
| | 中小企業景況情報ガイド・景況データ | 279,317 |
| 補助及び助成事業費 | ホームページ作成費補助金 | 375,000 |
| | 産業財産権取得補助金 | 10,000 |
| 空き店補助 | 店舗等改修費補助金 | 3,000,000 |
| | 店舗等賃借料補助金 | 1,680,000 |
| | 企業診断および経営サポート費(3月分) | 237,600 |
| ウィズコロナサポート事業費 | ウィズコロナサポート事業補助金 | 11,656,000 |
| | コロナ対応型出張相談業務費 | 2,541,000 |
| | ウィズコロナサポート事業運営業務委託料 | 1,060,400 |

未払金の明細(つづき)

| | | |
|---------------|--------------------------------|-------------|
| 観光振興費 | | |
| 観光事業推進費 | | |
| 観光事業費 | サステイナブルマーケット協賛金 | 300,000 |
| | ねりコレ商品ディスプレイ用品等 | 185,348 |
| | ねり丸マスク、プリキュアプレスシート | 520,470 |
| グッズ事業費 | 保冷バック発送業務委託料 | 11,781 |
| ホームページ事業費 | ホームページ保守、改修費 | 1,950,399 |
| | ねり丸ランド(歴史・文化ゾーン) | 2,017,675 |
| 通信料運搬費 | 後納郵便料金(3月分)電話料(3月分)等 | 123,282 |
| 消耗品費 | お花見マップ注意喚起シール | 5,205 |
| | 事務用品の購入 | 83,870 |
| システム経費 | デジタル複合機使用料(3月分) | 72 |
| 観光案内所運営費 | | |
| 委託料 | 練馬観光センター・石神井観光案内所業務委託料 | 2,553,078 |
| | 石神井観光案内所警備システム料(3月分) | 11,000 |
| | 石神井観光案内所産業廃棄物収集運搬費 | 330 |
| 通信運搬費 | 回線・プロバイダ料(3月分)電話料(3月分)等 | 21,738 |
| 区民・産業プラザ維持運営費 | | |
| 施設運営費 | | |
| 行政財産使用料等 | 自動販売機にかかる電気料負担額 | 82,909 |
| 消耗品費 | 施設管理用物品購入費 | 1,189,897 |
| 印刷製本費 | 提携サービス事業者パンフレット作成費 | 369,600 |
| 通信運搬費 | 後納郵便料金(3月分)電話料(3月分)等 | 92,860 |
| 窓口業務委託料 | 区民・産業プラザ窓口業務委託料(3月分) | 1,586,200 |
| システム経費 | デジタル複合機使用料(3月分) | 399 |
| 施設維持管理費 | | |
| 光熱水費 | 区民・産業プラザ光熱水費(3月分) | 1,069,187 |
| 設備保守費 | 分煙器レンタル料(3月分)フロアマットリース料(3月分) | 37,070 |
| | AV設備保守費・電話交換機 | 1,230,900 |
| 清掃衛生費 | 区民・産業プラザ清掃等業務委託料(3月分) | 3,821,994 |
| 設備・備品修繕費 | 備品等購入 | 260,920 |
| 受託事業費 | | |
| いきいき健康事業費 | 高齢者いきいき健康事業経費(郵便料3月分 他) | 2,035,534 |
| 管理費 | | |
| 人件費 | | |
| 報酬 | 社会保険料(3月分) | 89,466 |
| 給与 | 超過勤務手当(3月分)、派遣人件費(3月分)、派遣紹介手数料 | 2,835,470 |
| 共済費 | 社会保険料(3月分) | 824,016 |
| 運営費 | | |
| 旅費・研修費 | カーシェア(3月分) | 4,290 |
| 消耗品費 | 事務用品の購入 | 177,918 |
| 光熱水費 | 公社事務局光熱水費(3月分) | 103,069 |
| 通信運搬費 | 料金受取人払郵便費(3月分) | 1,829 |
| | 後納郵便料金(3月分) | 325,612 |
| | 専用電話料(3月分) | 60,023 |
| 手数料 | 振込手数料(3月分)他 | 13,310 |
| | ビジネスWEB手数料(3月分) | 5,500 |
| 委託料 | 共済事業窓口業務委託料(3月分) | 1,245,200 |
| システム経費 | デジタル複合機使用料および保守料(3月分) | 12,409 |
| 未払金 合計 | | 132,841,173 |

4 正味財産増減計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増 減 |
|---------------|---------------|---------------|---------------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | |
| 1 経常増減の部 | | | |
| (1) 経常収益 | | | |
| 事業収入 | [371,440,146] | [365,535,231] | [5,904,915] |
| 共済事業収入 | (212,939,100) | (225,809,850) | (△12,870,750) |
| 会費・入会金収入 | 67,073,300 | 69,441,800 | △2,368,500 |
| 生活充実事業収入 | 72,876,500 | 61,085,200 | 11,791,300 |
| 健康増進事業収入 | 9,945,100 | 23,652,400 | △13,707,300 |
| 自己啓発事業収入 | 16,893,500 | 34,641,050 | △17,747,550 |
| 余暇活動事業収入 | 46,150,700 | 36,989,400 | 9,161,300 |
| 指定管理業務収入 | (132,645,348) | (114,525,867) | (18,119,481) |
| 受託収入 | 124,939,648 | 87,896,447 | 37,043,201 |
| 利用料収入 | 7,705,700 | 26,629,420 | △18,923,720 |
| 受託事業収入 | (25,855,698) | (25,199,514) | (656,184) |
| 受取補助金 | [318,568,545] | [249,140,684] | [69,427,861] |
| 区補助金収入 | (313,568,545) | (248,793,684) | (64,774,861) |
| その他補助金収入 | (5,000,000) | (347,000) | (4,653,000) |
| 雑収入 | [6,786,664] | [9,956,381] | [△3,169,717] |
| 受取利息 | 199,023 | 161,781 | 37,242 |
| 広告料収入 | 521,071 | 1,495,369 | △974,298 |
| 手数料収入 | 2,780,887 | 4,050,506 | △1,269,619 |
| 受講料収入 | 540,000 | 1,386,000 | △846,000 |
| 雑収入 | 648,638 | 959,763 | △311,125 |
| 物産販売収入 | 2,097,045 | 1,902,962 | 194,083 |
| 経常収益計 | 696,795,355 | 624,632,296 | 72,163,059 |
| (2) 経常費用 | | | |
| 事業費 | [529,714,879] | [469,512,021] | [60,202,858] |
| 共済事業費 | (223,239,079) | (234,754,200) | (△11,515,121) |
| 生活充実事業費 | 109,431,260 | 94,174,316 | 15,256,944 |
| 健康増進事業費 | 21,538,829 | 36,714,460 | △15,175,631 |
| 自己啓発事業費 | 19,015,287 | 38,220,670 | △19,205,383 |
| 余暇活動事業費 | 60,780,669 | 51,232,159 | 9,548,510 |
| 会報等発行費 | 6,206,557 | 8,839,422 | △2,632,865 |
| 会員加入促進費 | 2,486,511 | 2,779,672 | △293,161 |
| 消耗品費 | 134,762 | 133,328 | 1,434 |
| 印刷製本費 | 1,241,845 | 1,445,287 | △203,442 |
| 通信運搬費 | 2,260,665 | 1,063,084 | 1,197,581 |
| 諸費 | 142,694 | 151,802 | △9,108 |
| ビジネスサポートセンター費 | (142,419,618) | (76,723,135) | (65,696,483) |
| 経営相談事業費 | 33,028,171 | 15,104,436 | 17,923,735 |
| 中小企業支援事業費 | 109,391,447 | 61,618,699 | 47,772,748 |
| 区民・産業プラザ維持運営費 | (82,953,391) | (85,539,406) | (△2,586,015) |
| 施設運営費 | 23,991,157 | 21,879,964 | 2,111,193 |
| 施設維持管理費 | 58,962,234 | 63,659,442 | △4,697,208 |
| 観光振興費 | (60,385,575) | (51,288,661) | (9,096,914) |
| 観光事業推進費 | 28,271,074 | 21,306,763 | 6,964,311 |
| 観光案内所運営費 | 32,114,501 | 29,981,898 | 2,132,603 |
| 受託事業費 | (20,717,216) | (21,206,619) | (△489,403) |
| 期首棚卸資産 | [3,321,470] | [4,289,020] | [△967,550] |
| 期末棚卸資産 | [△7,978,838] | [△3,321,470] | [△4,657,368] |

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増 減 |
|---------------|---------------|---------------|--------------|
| 管理費 | [168,801,028] | [157,894,783] | [10,906,245] |
| 管理人件費 | (127,618,191) | (117,911,188) | (9,707,003) |
| 報酬 | 12,765,263 | 12,797,955 | △32,692 |
| 給与 | 95,419,228 | 87,379,026 | 8,040,202 |
| 共済費 | 18,420,254 | 16,730,133 | 1,690,121 |
| 退職給付費用 | 1,013,446 | 1,004,074 | 9,372 |
| 管理運営費 | (41,182,837) | (39,983,595) | (1,199,242) |
| 役員報酬等 | 254,000 | 394,000 | △140,000 |
| 健康診断料 | 282,226 | 301,009 | △18,783 |
| 旅費・研修費 | 168,002 | 138,109 | 29,893 |
| 消耗品費 | 1,583,686 | 665,101 | 918,585 |
| 印刷製本費 | 49,170 | 181,564 | △132,394 |
| 光熱水費 | 389,685 | 422,793 | △33,108 |
| 通信運搬費 | 2,473,085 | 2,715,825 | △242,740 |
| 手数料 | 1,933,928 | 2,037,454 | △103,526 |
| 委託料 | 16,306,400 | 15,189,348 | 1,117,052 |
| 利用料および賃借料 | 341,880 | 338,772 | 3,108 |
| システム経費 | 13,441,147 | 12,861,849 | 579,298 |
| 備品費 | 158,064 | 176,000 | △17,936 |
| 租税公課費 | 3,658,125 | 4,160,156 | △502,031 |
| 諸費 | 143,439 | 401,615 | △258,176 |
| 経常費用計 | 693,858,539 | 628,374,354 | 65,484,185 |
| 当期経常増減額 | 2,936,816 | △3,742,058 | 6,678,874 |
| 2 経常外増減の部 | | | |
| (1) 経常外収益 | | | |
| 他会計振替額 | 0 | 0 | 0 |
| 経常外収益計 | 0 | 0 | 0 |
| (2) 経常外費用 | | | |
| 固定資産売却損 | 0 | 0 | 0 |
| 固定資産除却損 | [1] | 0 | [1] |
| 他会計振替額 | 0 | 0 | 0 |
| 経常外費用計 | 0 | 0 | 0 |
| 当期経常外増減額 | △1 | 0 | △1 |
| 当期一般正味財産増減額 | 2,936,815 | △3,742,058 | 6,678,873 |
| 一般正味財産期首残高 | 53,857,193 | 57,599,251 | △3,742,058 |
| 一般正味財産期末残高 | 56,794,008 | 53,857,193 | 2,936,815 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | |
| 当期指定正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期首残高 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期末残高 | 0 | 0 | 0 |
| III 基金増減の部 | | | |
| 当期基金増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 基金期首残高 | 90,500,000 | 90,500,000 | 0 |
| 基金期末残高 | 90,500,000 | 90,500,000 | 0 |
| IV 正味財産期末残高 | 147,294,008 | 144,357,193 | 2,936,815 |

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準および評価方法について
出資金……移動平均法に基づく原価法で評価している。
- (2) 棚卸資産の評価基準および評価方法
棚卸資産……最終仕入原価法によっている。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
什器備品……定率法による減価償却を実施している。
- (4) 引当金の計上基準
退職給付引当金……職員全員の定年退職を前提とした期末退職給与の要支給額に相当する金額から勤労者退職金共済機構・中小企業退職金共済事業本部の退職手当共済契約に基づいて支払われる金額を控除した金額を計上している。
- (5) 消費税の会計処理について
消費税の会計処理は、税込み方式を採用している。

2. 特定資産の増減額およびその残高

特定資産の増減額およびその残高は、つぎのとおりである。 (単位：円)

| 科 目 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
|------------|-------------|-----------|-----------|-------------|
| 退職給付引当資産 | 22,674,957 | 1,013,946 | 167,000 | 23,521,903 |
| 事業運営基金積立資産 | 134,312,983 | 5,849,651 | 6,950,000 | 133,212,634 |
| 合 計 | 156,987,940 | 6,863,597 | 7,117,000 | 156,734,537 |

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、つぎのとおりである。 (単位：円)

| 科 目 | 当期末残高 | (うち指定正味財 産からの充当額) | (うち一般正味財 産からの充当額) | (うち負債に 対応する額) |
|------------|-------------|----------------------|----------------------|------------------|
| 退職給付引当資産 | 23,521,903 | (0) | (0) | (23,521,903) |
| 事業運営基金積立資産 | 133,212,634 | (0) | (56,794,008) | (0) |
| 合 計 | 156,734,537 | (0) | (56,794,008) | (23,521,903) |

4. 固定資産の取得価格・減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格・減価償却累計額及び当期末残高は、つぎのとおりである。

(単位：円)

| 科 目 | 取得価格 | 減価償却累計額 | 当期末残高 |
|-----|---------|---------|--------|
| 備品 | 499,800 | 499,800 | 0 |
| 出資金 | 30,000 | — | 30,000 |
| 合 計 | 529,800 | 499,800 | 30,000 |

5. 補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額および残高

補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額および残高はつぎのとおりである。(単位：円)

| 補助金等の名称 | 交付者 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
|---------|-----|-------|-------------|-------------|-------|
| 区補助金 | | | | | |
| 人件費 | 練馬区 | 0 | 115,525,143 | 115,525,143 | 0 |
| 運営費 | 練馬区 | 0 | 37,625,312 | 37,625,312 | 0 |
| 事業費 | 練馬区 | 0 | 160,418,090 | 160,418,090 | 0 |
| その他補助金 | ※ | 0 | 5,000,000 | 5,000,000 | 0 |
| 合 計 | | 0 | 318,568,545 | 318,568,545 | 0 |

※東京都産業労働局

6. 基金および代替基金の増減およびその残高

基金および代替基金の増減およびその残高は、つぎのとおりである。(単位：円)

| 科 目 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
|-------|------------|-------|-------|------------|
| 基金 | | | | |
| | 90,500,000 | 0 | 0 | 90,500,000 |
| 基 金 計 | 90,500,000 | 0 | 0 | 90,500,000 |
| 代替基金 | | | | |
| | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 代替基金計 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合 計 | 90,500,000 | 0 | 0 | 90,500,000 |

5 一般会計 収支計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

収入支出額

| 区 分 | 金 額 | 前年度 | 増△減 |
|-------------|--------------|--------------|--------------------|
| 収入済額(C) | 710,605,094円 | 634,236,429円 | 76,368,665円(12.0%) |
| 支出済額(D) | 704,532,558円 | 627,543,690円 | 76,988,868円(12.2%) |
| 収支差額(C)-(D) | 6,072,536円 | 6,692,739円 | △620,203円 |

【収入】

| 科 目 | 当初予算額 | 補正予算額 | 予算流用額 | 予算現額 |
|-------------------|--------------------|---------------------|----------|--------------------|
| 1 事業収入 | 395,716,000 | △ 23,268,000 | 0 | 372,448,000 |
| (1)共済事業収入 | 248,787,000 | △ 34,942,000 | 0 | 213,845,000 |
| ①会費・入会金収入 | 73,320,000 | △ 6,000,000 | 0 | 67,320,000 |
| ②生活充実事業収入 | 70,250,000 | 2,568,000 | 0 | 72,818,000 |
| ③健康増進事業収入 | 20,016,000 | △ 10,072,000 | 0 | 9,944,000 |
| ④自己啓発事業収入 | 44,128,000 | △ 26,637,000 | 0 | 17,491,000 |
| ⑤余暇活動事業収入 | 41,073,000 | 5,199,000 | 0 | 46,272,000 |
| (2)指定管理業務収入 | 121,073,000 | 11,674,000 | 0 | 132,747,000 |
| ①委託料収入 | 93,772,000 | 31,604,000 | 0 | 125,376,000 |
| ②利用料金収入 | 27,301,000 | △ 19,930,000 | 0 | 7,371,000 |
| (3)受託事業収入 | 25,856,000 | 0 | 0 | 25,856,000 |
| ①いきいき健康事業収入 | 25,856,000 | 0 | 0 | 25,856,000 |
| 2 補助金収入 | 285,971,000 | 53,000,000 | 0 | 338,971,000 |
| (1)区補助金収入 | 285,971,000 | 48,000,000 | 0 | 333,971,000 |
| (2)その他補助金収入 | 0 | 5,000,000 | 0 | 5,000,000 |
| 3 雑収入 | 8,919,000 | △ 1,150,000 | 0 | 7,769,000 |
| (1)受取利息 | 250,000 | 0 | 0 | 250,000 |
| (2)広告料収入 | 863,000 | △ 350,000 | 0 | 513,000 |
| (3)手数料収入 | 3,901,000 | △ 650,000 | 0 | 3,251,000 |
| (4)受講料収入 | 715,000 | 0 | 0 | 715,000 |
| (5)物品販売収入 | 2,000,000 | 0 | 0 | 2,000,000 |
| (6)雑収入 | 1,190,000 | △ 150,000 | 0 | 1,040,000 |
| 4 特定預金取崩収入 | 6,950,000 | 167,000 | 0 | 7,117,000 |
| 当期収入合計(A) | 697,556,000 | 28,749,000 | 0 | 726,305,000 |
| 前期繰越収支差額(B) | 1,000,000 | 5,692,000 | 0 | 6,692,000 |
| 収入合計(C) | 698,556,000 | 34,441,000 | 0 | 732,997,000 |

(単位:円)

| 収入済額 | 差 異 | 収入率 | 説 明 | 科 目 |
|--------------------|-------------------|---------------|----------------------------|--------------------|
| 371,440,146 | 1,007,854 | 99.7% | | 1 事業収入 |
| 212,939,100 | 905,900 | 99.6% | | (1)共済事業収入 |
| 67,073,300 | 246,700 | 99.6% | ねりまファミリーパック会費・入会金収入 | ①会費・入会金収入 |
| 72,876,500 | △ 58,500 | 100.1% | 区内共通商品券、グルメカード 等 | ②生活充実事業収入 |
| 9,945,100 | △ 1,100 | 100.0% | 日帰り温泉チケット、練馬区スポーツ施設利用カード 等 | ③健康増進事業収入 |
| 16,893,500 | 597,500 | 96.6% | 観劇・展覧会チケット、映画鑑賞券 等 | ④自己啓発事業収入 |
| 46,150,700 | 121,300 | 99.7% | 遊園地フリーパス、スポーツ観戦チケット 等 | ⑤余暇活動事業収入 |
| 132,645,348 | 101,652 | 99.9% | | (2)指定管理業務収入 |
| 124,939,648 | 436,352 | 99.7% | 練馬区からの受取指定管理費 | ①委託料収入 |
| 7,705,700 | △ 334,700 | 104.5% | 区民・産業プラザ利用料金収入 | ②利用料金収入 |
| 25,855,698 | 302 | 100.0% | | (3)受託事業収入 |
| 25,855,698 | 302 | 100.0% | 練馬区から受託する事業収入 | ①いきいき健康事業収入 |
| 318,568,545 | 20,402,455 | 94.0% | | 2 補助金収入 |
| 313,568,545 | 20,402,455 | 93.9% | 練馬区からの補助金 | (1)区補助金収入 |
| 5,000,000 | 0 | 100.0% | 東京都からの補助金 | (2)その他補助金収入 |
| 6,786,664 | 982,336 | 87.4% | | 3 雑収入 |
| 199,023 | 50,977 | 79.6% | 預金利息 | (1)受取利息 |
| 521,071 | △ 8,071 | 101.6% | 広告料収入 | (2)広告料収入 |
| 2,780,887 | 470,113 | 85.5% | プラザ自動販売機手数料 等 | (3)手数料収入 |
| 540,000 | 175,000 | 75.5% | ネリサボ各種セミナー受講料 | (4)受講料収入 |
| 2,097,045 | △ 97,045 | 104.9% | ねり丸グッズ売上金 等 | (5)物品販売収入 |
| 648,638 | 391,362 | 62.4% | 創業ねりま塾協賛金収入 等 | (6)雑収入 |
| 7,117,000 | 0 | 100.0% | 事業運営基金の取り崩し | 4 特定預金取崩収入 |
| 703,912,355 | 22,392,645 | 96.9% | | 当期収入合計(A) |
| 6,692,739 | △ 739 | 100.0% | 令和元年度決算の繰越し | 前期繰越収支差額(B) |
| 710,605,094 | 22,391,906 | 96.9% | | 収入合計(C) |

【支出】

| 科 目 | 当初予算額 | 補正予算額 | 予算流用額 | 予算現額 |
|------------------|--------------------|-------------------|-----------|--------------------|
| 1 事業費 | 524,860,000 | 29,542,000 | 0 | 554,402,000 |
| (1)共済事業費 | 259,429,000 | △ 32,266,000 | 0 | 227,163,000 |
| ①生活充実事業費 | 105,899,000 | 4,770,000 | 0 | 110,669,000 |
| ②健康増進事業費 | 32,416,000 | △ 10,000,000 | 0 | 22,416,000 |
| ③自己啓発事業費 | 48,210,000 | △ 28,720,000 | 0 | 19,490,000 |
| ④余暇活動事業費 | 58,679,000 | 2,960,000 | 0 | 61,639,000 |
| ⑤共済事業運営費 | 14,225,000 | △ 1,276,000 | 0 | 12,949,000 |
| (2)ビジネスサポートセンター費 | 94,434,000 | 64,214,000 | 0 | 158,648,000 |
| ①経営相談事業費 | 17,268,000 | 16,214,000 | 0 | 33,482,000 |
| ②中小企業支援事業費 | 77,166,000 | 48,000,000 | 0 | 125,166,000 |
| (3)観光振興費 | 57,249,000 | 5,000,000 | 0 | 62,249,000 |
| ①観光事業推進費 | 25,251,000 | 5,000,000 | △ 280,000 | 29,971,000 |
| ②観光案内所運営費 | 31,998,000 | 0 | 280,000 | 32,278,000 |
| (4)区民・産業プラザ維持運営費 | 89,422,000 | △ 4,080,000 | 0 | 85,342,000 |
| ①施設運営費 | 26,158,000 | △ 500,000 | 0 | 25,658,000 |
| ②施設維持管理費 | 63,264,000 | △ 3,580,000 | 0 | 59,684,000 |
| (5)受託事業費 | 24,326,000 | △ 3,326,000 | 0 | 21,000,000 |
| ①いきいき健康事業費 | 24,326,000 | △ 3,326,000 | 0 | 21,000,000 |
| 2 管理費 | 172,486,000 | △ 793,000 | 0 | 171,693,000 |
| (1)人件費 | 128,897,000 | 0 | 0 | 128,897,000 |
| ①報酬 | 12,800,000 | 0 | 0 | 12,800,000 |
| ②給与 | 96,959,000 | 0 | 30,000 | 96,989,000 |
| ③共済費 | 19,138,000 | 0 | △ 30,000 | 19,108,000 |
| (2)運営費 | 43,589,000 | △ 960,000 | 0 | 42,629,000 |
| ①役員報酬等 | 686,000 | 0 | 0 | 686,000 |
| ②健康診断料 | 448,000 | 0 | 0 | 448,000 |
| ③旅費・研修費 | 296,000 | 0 | 0 | 296,000 |
| ④消耗品費 | 668,000 | 0 | 938,000 | 1,606,000 |
| ⑤印刷製本費 | 214,000 | 0 | △ 160,000 | 54,000 |
| ⑥光熱水費 | 540,000 | 0 | 0 | 540,000 |
| ⑦通信運搬費 | 2,862,000 | 0 | 6,000 | 2,868,000 |
| ⑧手数料 | 2,101,000 | 0 | △ 137,000 | 1,964,000 |
| ⑨委託料 | 16,312,000 | 0 | 0 | 16,312,000 |
| ⑩使用料および賃借料 | 342,000 | 0 | 0 | 342,000 |
| ⑪システム経費 | 13,807,000 | 0 | △ 338,000 | 13,469,000 |
| ⑫備品費 | 0 | 0 | 159,000 | 159,000 |
| ⑬租税公課費 | 4,692,000 | △ 960,000 | 0 | 3,732,000 |
| ⑭諸費 | 621,000 | 0 | △ 468,000 | 153,000 |
| (3)退職金 | 0 | 167,000 | 0 | 167,000 |
| 3 特定預金支出 | 1,210,000 | 5,692,000 | 0 | 6,902,000 |
| 当期支出合計(D) | 698,556,000 | 34,441,000 | 0 | 732,997,000 |
| 当期収支差額(A)-(D) | - | - | - | - |
| 次期繰越収支差額(C)-(D) | - | - | - | - |

(単位:円)

| 支出済額 | 差 異 | 執行率 | 説 明 | 科 目 |
|--------------------|-------------------|--------------|------------------------------|------------------|
| 529,714,879 | 24,687,121 | 95.5% | | 1 事業費 |
| 223,239,079 | 3,923,921 | 98.3% | | (1)共済事業費 |
| 109,431,260 | 1,237,740 | 98.9% | 慶弔見舞金の給付、区内共通商品券 等 | ①生活充実事業費 |
| 21,538,829 | 877,171 | 96.1% | 日帰り温泉チケット、練馬区スポーツ施設利用カード 等 | ②健康増進事業費 |
| 19,015,287 | 474,713 | 97.6% | 観劇・展覧会チケット、映画鑑賞券 等 | ③自己啓発事業費 |
| 60,780,669 | 858,331 | 98.6% | 遊園地フリーパス、トラベル利用補助 等 | ④余暇活動事業費 |
| 12,473,034 | 475,966 | 96.3% | 会報等発行費・会員加入促進費 等 | ⑤共済事業運営費 |
| 142,419,618 | 16,228,382 | 89.8% | | (2)ビジネスサポートセンター費 |
| 33,028,171 | 453,829 | 98.6% | 各種相談等事業費 等 | ①経営相談事業費 |
| 109,391,447 | 15,774,553 | 87.4% | 各種セミナー運営費、空き店補助 等 | ②中小企業支援事業費 |
| 60,385,575 | 1,863,425 | 97.0% | | (3)観光振興費 |
| 28,271,074 | 1,699,926 | 94.3% | 観光事業費、ホームページ事業費 等 | ①観光事業推進費 |
| 32,114,501 | 163,499 | 99.5% | 観光案内所窓口運営委託料 等 | ②観光案内所運営費 |
| 82,953,391 | 2,388,609 | 97.2% | | (4)区民・産業プラザ維持運営費 |
| 23,991,157 | 1,666,843 | 93.5% | 窓口業務委託料、印刷費 等 | ①施設運営費 |
| 58,962,234 | 721,766 | 98.8% | 清掃衛生費、光熱水費、設備保守費 等 | ②施設維持管理費 |
| 20,717,216 | 282,784 | 98.7% | | (5)受託事業費 |
| 20,717,216 | 282,784 | 98.7% | 練馬区から受託する事業費 | ①いきいき健康事業費 |
| 167,954,082 | 3,738,918 | 97.8% | | 2 管理費 |
| 126,604,745 | 2,292,255 | 98.2% | | (1)人件費 |
| 12,765,263 | 34,737 | 99.7% | 理事長報酬 等 | ①報酬 |
| 95,419,228 | 1,569,772 | 98.4% | 職員給与 等 | ②給与 |
| 18,420,254 | 687,746 | 96.4% | 職員社会保険料 等 | ③共済費 |
| 41,182,837 | 1,446,163 | 96.6% | | (2)運営費 |
| 254,000 | 432,000 | 37.0% | 役員報酬 等 | ①役員報酬等 |
| 282,226 | 165,774 | 63.0% | 定期健康診断料 | ②健康診断料 |
| 168,002 | 127,998 | 56.8% | 職員旅費、職員研修費 | ③旅費・研修費 |
| 1,583,686 | 22,314 | 98.6% | プリンター消耗品、新型コロナウイルス感染症対策衛生費 等 | ④消耗品費 |
| 49,170 | 4,830 | 91.1% | 封筒作成費 等 | ⑤印刷製本費 |
| 389,685 | 150,315 | 72.2% | 電気料金、水道料金 等 | ⑥光熱水費 |
| 2,473,085 | 394,915 | 86.2% | 電話料、後納郵便料金 等 | ⑦通信運搬費 |
| 1,933,928 | 30,072 | 98.5% | 会費口座振替手数料、振込手数料 等 | ⑧手数料 |
| 16,306,400 | 5,600 | 100.0% | 窓口業務委託料、税務会計相談委託料 等 | ⑨委託料 |
| 341,880 | 120 | 100.0% | コネリ地下倉庫賃借料 | ⑩使用料および賃借料 |
| 13,441,147 | 27,853 | 99.8% | システムリース料・ホームページ保守料 等 | ⑪システム経費 |
| 158,064 | 936 | 99.4% | シュレッダー購入費 | ⑫備品費 |
| 3,658,125 | 73,875 | 98.0% | 消費税納付額、登記印紙 等 | ⑬租税公課費 |
| 143,439 | 9,561 | 93.8% | 会議費、交際費、広告宣伝費 等 | ⑭諸費 |
| 166,500 | 500 | 99.7% | | (3)退職金 |
| 6,863,597 | 38,403 | 99.4% | 事業運営基金および退職給与積立金 | 3 特定預金支出 |
| 704,532,558 | 28,464,442 | 96.1% | | 当期支出合計(D) |
| △ 620,203 | - | - | | 当期収支差額(A)-(D) |
| 6,072,536 | - | - | | 次期繰越収支差額(C)-(D) |

令和2年度収支計算書について

【 決算規模 】

収入総額は7億1,060万円で、支出総額は7億453万円となり、収支差額は607万円となりました。

前年度に比べて、収入総額は7,636万円、12.0%の増となり、支出総額は7,698万円、12.3%の増となりました。主に、練馬ビジネスサポートセンターが、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者へ「経営相談」と「補助金」で支援するウイズコロナサポート事業を、9月から新規に実施したことなどによります。

【 収 入 】

1 事業収入は3億7,144万円で、前年度より590万円の増となりました。

これは、(1)共済事業収入が1,287万円の減となったものの(2)指定管理業務収入が、新型コロナウイルス感染症の影響により、練馬ビジネスサポートセンターで相談事業を拡大したこと、および区民・産業プラザの利用料金収入の減収分について、区から3,116万円の補てんがあったことによります。

2 補助金収入は3億1,856万円で、前年度より6,942万円の増となりました。

これは(1)区補助金収入で、ウイズコロナサポート事業費として、区から補助金が交付されたことなどによります。

3 特定預金取崩収入は711万円で、事業運営基金などから取り崩して、共済事業などに充当しました。

【 支 出 】

1 事業費は5億2,971万円で、前年度より、6,020万円の増となりました。

これは、主に(2)ビジネスサポートセンター費のウイズコロナサポート事業費が増額されたことによります。

2 管理費は1億6,795万円で、前年度より1,106万円の増となりました。

これは、(1)人件費において、民間派遣社員を公社職員として採用するための紹介手数料を支出したことなどによります。

3 特定預金支出は、686万円で、前年度からの繰越金の積立金と退職給付積立金です。

【 特定基金の積立と預託 】

1 事業運営基金の積立

安定した事業執行、および臨時的な事業実施のために、決算剰余金の一部を積み立てています。

| | |
|--------------|---------------|
| ①令和 2 年度末現在高 | 133,212,634 円 |
| ②令和元年度末 〃 | 134,312,983 円 |
| ③平成 30 年度末 〃 | 142,077,121 円 |

2 退職給与積立預金の積立

職員の退職手当の引当金として積み立てており、特定預金支出として、毎年 100 万円程度を積み立てています。

| | |
|--------------|--------------|
| ①令和 2 年度末現在高 | 23,521,903 円 |
| ②令和元年度末 〃 | 22,674,957 円 |
| ③平成 30 年度末 〃 | 21,670,883 円 |

3 特定預金の預託

特定預金の預託については、確実かつ安全であること、金利面で有利であること、資金として流動的であることを基本に、預金保護制度などを考慮して、預託先、預託金額を決めています。

現在の預託先は、ゆうちょ銀行、東京あおば農業協同組合、西京信用金庫、巢鴨信用金庫、大和ネクスト銀行、大和証券です。

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲について

資金の範囲については、現金・預金、未収金、前払金、未払金、前受金、預り金を含めることとしている。

なお、前期末および当期末残高は下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額の内容

次期繰越収支差額の内容は、つぎのとおりである。 (単位：円)

| 科 目 | 前期末残高 | 当期末残高 |
|----------|-------------|-------------|
| 現金・預金 | 93,567,184 | 107,393,410 |
| 未収金 | 5,703,436 | 38,268,853 |
| 前払金 | 800,000 | 0 |
| 合 計 | 100,070,620 | 145,662,263 |
| 未払金 | 82,907,727 | 132,841,173 |
| 前受金 | 10,063,200 | 6,209,900 |
| 預り金 | 406,954 | 538,654 |
| 合 計 | 93,377,881 | 139,589,727 |
| 次期繰越収支差額 | 6,692,739 | 6,072,536 |